

城南小学校

連携
グループ

浅間台小学校・城南第二小学校・
東海中学校



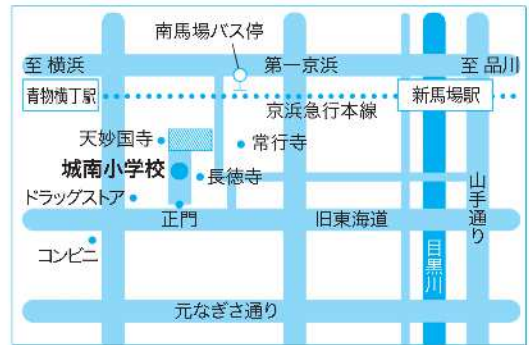
校長 三浦 公平

所在地 品川区南品川2-8-21

TEL 3471-7919 FAX 3471-7998

URL <https://jonan-es.shinagawa.andteacher.jp>

アクセス 京浜急行本線「新馬場」駅下車 徒歩7分
「青物横丁」駅下車 徒歩5分



○学校概要○



明治7年開校 令和2年完成した校舎
児童数：839名 学級数：27クラス

○学力向上の取組○



朝学習：1～6年生

基礎学力を身に付けるため、脳のゴールデンタイムに、漢字や計算などの学習に取り組んでいます。

ICTの活用：1～6年生

教師だけでなく、児童も一人一台タブレットを日常に使い個別最適な学びと協働的な学びの実現を図っています。



地域未来塾：1～6年生

放課後の時間を利用して、基礎学力や学習意欲などの向上を図るため、地域と連携して学習支援を行っています。

○国際理解教育○



ALT(外国人英語講師)：1・2年生

JTE(日本人英語講師)：3～6年生

言語や文化に興味・関心を持ち、英語によるコミュニケーションを図ろうとする態度を育成しています。

東京グローバルゲートウェイ：4年生

日常から離れ、海外をイメージして作られた街並みでいつもと違う環境のなか、グローバルな世界を存分に体験しています。



スイス大使館との交流：3年生

人種、民族、宗教、生活・文化、伝統、価値観などの違いを尊重し合える精神を育んでいます。



インターナショナルスクールとの交流：3年生

多文化理解のために、異なる国籍や文化背景をもつ子どもたちが交流しています。

○学校と地域の連携・協働した教育活動○

卒業生や地域の方が加盟している「城南校友会」や各町会の方にご協力いただき、様々な教育活動を展開しています。



保幼小交流：1・2・5年生

同じ敷地内の城南幼稚園や近隣の幼稚園や保育園と交流し、「思いやり」「規範意識」「社会性」を育んでいます。

お祭りごっこ：1・2年生

荏原神社天王祭の時期に、地域の方の大拍子に合わせて、城南御輿を担ぎ、旧東海道を練り歩きます。



スチューデントシティ：5年生

働く人の立場や市民(消費者)の立場になって経済体験し、社会や経済の仕組みなどを学んでいます。

ドリームジョブ：6年生

様々な分野で活躍している地域の大人たちの話を聞き、自分の将来について考え、夢を実現させるための具体的な方法を学んでいます。



東海道歴史探訪：6年生

保護者や地域の方の協力により、地域の名所旧跡を訪問し、歴史や地理を学ぶとともに、地域への愛着を育んでいます。

○9年間の一貫教育○

東海中・城南小・城南第二小・浅間台小が東海グループとして、一貫教育を推進しています。

- ◆中学校部活動体験
- ◆児童・生徒会役員懇談会

浅間台小学校

連携グループ 城南小学校・城南第二小学校・東海中学校



校長 谷脇 仁
 所在地 品川区南品川6-8-8
 TEL 3474-2727 FAX 3474-2756
 URL <https://asamadaei-es.shinagawa.andteacher.jp>
 アクセス JR京浜東北線・りんかい線・東急大井町線
 「大井町」駅下車 徒歩 7 分
 京浜急行本線「青物横丁」駅下車 徒歩 10 分



言語能力の育成を重視した浅間台小の教育 ～コミュニケーション能力向上の素地を生かして～

コミュニケーション能力の
向上によって育まれる
5つの力

規 律 思いやりの心
 コミュニケーション
能力
 表現力 集中力



【確かな学力】

<表現活動・言語活動の充実> <基礎・基本の定着・徹底>

- 身体表現教育の取組を通じたコミュニケーション能力の育成。
- 言葉のトレーニング（1・2 年）、国語科の授業の充実、朝読書、読み聞かせ、学校図書館教育などを通して言語能力の向上を図ります。
- 少人数・習熟度別の学習、放課後・夏季休業中の補習で基礎・基本の定着・徹底をします。
- ICT機器を効果的に活用した授業を推進し、またデジタル教科を活用しながら実践を深めていきます。
- 英語専科指導員（ALT・JTE）と共に、英語教育を推進します。

【豊かな心・開かれた学校】

<規律ある行動・生活・安心安全な学校>

- たてわり活動（遊びなど）を通して、集団生活のルールやマナーを学びます。
- 複数の教員で見守る学校体制を整え、指導を行います。また、特別支援教育の充実を図り、個に応じた指導を行っています。
- 保幼小中交流を通して、豊かな心を育みます。

<潤いのある学校> <外部との連携の強化>

- 保護者・地域との連携を密にするとともに学校公開等、地域に開く行事を通して潤いのある学校にしていきます。
- 品川コミュニティ・スクールとして地域や保護者の意見を生かした学校改善を行います。また、地域の方々による出前授業などを通して外部との連携を図っていきます。

【東海グループ（浅間台小・城南小・城南第二小・東海中）】

<目標>

- 「自分に自信をもち、常に礼節を重んじ、高い志をもって挑戦できる生徒」
 自立した生活と態度（1～4年） 社会的な判断と責任ある行動（5～7年） 将来を切り拓く意志と知恵（8・9年）

<東海グループの取組>

- 共通した学習指導基準と生活指導基準
- 地域清掃（クリーンレンジャー）
- 中学校部活体験
- 合同での児童・生徒会活動 など



校長 高田 大
所在地 品川区西品川3-16-28
TEL 3491-0404 FAX 3491-7641
URL <https://mitsugi-es.shinagawa.andteacher.jp>
アクセス JR各線「大崎」駅下車 徒歩 8 分
東急大井町線「下神明」駅下車 徒歩 13 分



◎教育理念

よさを発揮し、自ら考え行動できる子ども
地域に貢献できる子ども

◎教育目標

自ら学ぶ子 心豊かな子 健康な子

○自ら学ぶ子

- ・「知りたい・やってみたい・伝えたい」授業の展開
子どもの学習意欲を育てます。
- ・「学年担任制」を生かした指導
算数の習熟度別学習や一部教科担任制を導入し、学年担任制を生かした指導を行っています。
- ・古典の暗唱指導
日本語の美しさやリズム感を学び、全校昼会や暗唱発表会で成果を発表します。
- ・「読書活動」の充実
読書に親しむ子どもを育てるとともに、話し合う力を育てます。
- ・英語教育の推進
英語を聞く、話す力を育てます。
- ・基礎基本の定着
朝の15分の学習「三木タイム」で国語・算数の基礎基本の定着に取り組んでいます。



暗唱発表会

○健康な子

- ・歯磨き指導
歯科校医と連携した歯磨き指導を通して、自らの健康を考える子どもを育てています。
- ・体力向上にかかわる取組み
「なわとび旬間」「スポーツトライアル」等全校で体力向上に取り組んでいます。
- ・楽しい給食
リクエスト給食等を実施し、食に対する関心を高めています。

○心豊かな子

- ・「当たり前」のことが「当たり前」にできる子ども
「先にあいさつ」「くつをそろえる」「ヘルメットをかぶらなければ自転車に乗らない」等の習慣を指導し、落ち着いた学校生活が送れるようにしています。
- ・異学年活動「なかよし班」
異学年活動「なかよし班」を通して高学年のリーダーシップを育てるとともに、集団の一員としての自覚を高め、豊かな人間関係を育てています。
- ・地域との交流
「赤ちゃんふれあい体験」「トット文化館との交流」等の活動を通して人とのよりよいかかわり方や地域社会の一員としての自覚を育てています。



なかよし班での清掃の様子

○三木コミュニティ・スクールとしての活動

「こいのぼりあげ」「夏休み体験クラブ」等の活動を同窓会や地域ボランティアの方が支えてくださっています。





校長 宮崎 朋子
所在地 品川区北品川5-2-6
TEL 3441-0814 FAX 3441-0748
URL <https://gotenyama-es.shinagawa.andteacher.jp>
アクセス JR各線「大崎」駅下車 徒歩7分
「五反田」駅下車 徒歩10分



知性に溢れた 明るく美しく 品格のある学校づくり — 家庭・地域・学校で、ともに育てる —

教育目標

◎やさしく ◎かしこく ◎たくましく

○礼儀と生活規律、豊かな情操の形成

—豊かな人間関係を築き、礼節を重視する社会性・人間性を基盤とした自律を目指す—

○自ら学ぶ姿勢の確立

—どのような課題でも自力解決できる意欲と学力を身に付け、学ぶ楽しさ、大切さを心得た自学を目指す—

○強い心と体を養う

—自信をもち、常に努力できるたくましさをもつ精神的・身体的な強さを基盤とした自立を目指す—

言葉と心を大切に

『御殿山の子として、誇りと自信をもつ』
そんな子どもであってほしい

○優しさと厳しさのある温かく質の高い教育

基礎学力の向上とともに、自分の思いや考えをもち、人と共に生きる、自然と共に生きるための資質と能力の育成を目指します。人や自然を慈しむ謙虚さと、人としての品格を子どもたちの心に刻みます。

○家庭や地域とともに歩む学校づくり

家庭や地域の方々との対話を大切にして信頼関係を築き、家庭や地域とともに高まり、歩む学校を目指します。学校でできることには限りがあります。多くの人とのかかわりの中で、子どもはより豊かに成長します。



校舎は平成27年に全面改築が完了し、明るく開放的で、エコスクールとしての近代的な設備も整っています。エコスクールとは、「環境のことを考えてつくられた学校」のことです。現在、地球温暖化などの環境問題への対策が重要となっています。自然エネルギーを使い環境学習を推進するとともに、エコ意識を育んでいきます。



風力や太陽光により蓄電した電気の活用



わき水を利用したビオトープ



笑顔と感謝のあふれる学校



図書ボランティアによる読みきかせ



児童の主体的な活動を大切にしたいごてんやま祭り



英語教育ではJTEによる授業を展開し、先進的な英語教育を追求します。



「よきリーダーを育てる」ために、6年生が全校朝会で毎週スピーチを行っています。

城南第二小学校

連携グループ 城南小学校・浅間台小学校・東海中学校



校長 三浦 一輝
所在地 品川区東品川3-4-5
TEL 3471-7481 FAX 3471-7442
URL <https://jonan2-es.shinagawa.andteacher.jp>
アクセス 京浜急行本線「新馬場」駅下車 徒歩7分



学校にかかわるすべての人にとって誇りと愛着がもてる学校 ～城二コミュニティスクール～

- 児童一人一人の学ぶ意欲を高め、確かな学力の定着を図ります【学力】
- 自他を大切にし、思いやりの心を育てます【人間性・社会性】
- 運動好きの児童を育て、体力向上・健康増進を図ります【体力・健康】
- いじめの未然防止、早期発見・早期対応を実現します【いじめ防止】
- コミュニティスクールを核とした学校経営を実現します【特色】



一貫教育

☆東海グループ（東海中・城南第二小・城南小・浅間台小）

- 一貫プラン：共通の目指す児童・生徒像を設定し、教育活動を推進します。
- 生活指導：東海グループで情報を共有し、共通した指導を行っています。
- 連携交流：児童・生徒会が中心となり、地域清掃（クリーンレンジャー）を行っています。



「知」「徳」「体」を重視した教育活動

- 学力調査の分析に基づいた授業改善を実施します。
- ICT を効果的に活用した授業づくりを工夫します。
- 補習教室を実施し、基礎的学力の定着を図ります。
- あいさつを励行し、礼儀正しい態度を育てます。
- 運動好きの児童を増やし、体力向上を図ります。



地域に根ざした学習

地域の「教材」を系統的に学んでいきます。

- 1年…お花はかせになろう
- 2年…高齢者との交流会・子どもみこし
- 3年…旧東海道 まち歩き
- 4年…灯ろうプロジェクト
- 5年…地域清掃活動
- 6年…地域に根ざした職業学習



地域との連携

- 東海道駅伝
- 品川ふるさとかるた大会
- ドッジボール大会
- まち歩き・環境学習など
- 地域スポーツ活動



PTO・父親の会

- 水遊び大会
- アイカツ運動（あいさつ活動）
- 1年生オリエンテーション
- バーベキュー大会
- 学校周辺の清掃など奉仕活動
- 城二子ども神輿



保護者ボランティアの活動

- 図書ボランティア（読み聞かせ・蔵書点検等）
- まち歩きボランティア
- 各学年活動支援（校外学習の引率や実習授業の指導補助等）



第一日野小学校

連携 第三日野小学校・
グループ 日野学園（前期課程・後期課程）



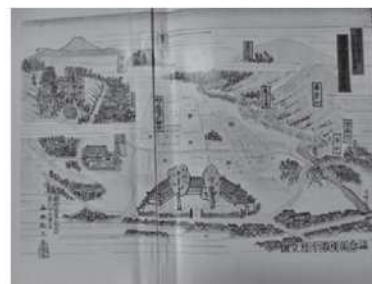
校長 大関 浩仁
所在地 品川区西五反田6-5-32
TEL 3492-6258 FAX 3492-0939
URL <https://hino1-es.shinagawa.andteacher.jp>
アクセス JR山手線「五反田駅」下車 徒歩 15 分
東急池上線「大崎広小路駅」下車 徒歩 10 分
東急目黒線「不動前駅」下車 徒歩 7 分



開校147年の歴史 夢を抱き 夢を実現させるための素地をつくる 第一日野小学校

本校の歴史

本校は明治 11 年（1878 年）、上大崎村にあった徳藏寺の堂を借りて開校しました。その後、明治 18 年に線路の反対側の五反田駅近くの谷山村に移転し、また、明治 29 年には山手通り沿いにある現在の城南信用金庫本店の敷地に新しい校舎を建てました。戦争によって校舎を焼失した後、昭和 37 年になって、現在の教育総合センター前の敷地に新校舎を建てました。平成 22 年には旧日野中学校跡地に移転し、校舎は幼保一体施設第一日野すこやか園、五反田文化センターを併設した近代的な教育複合施設となりました。



教育目標

- 明るく 元気な子
- よく考え やりとげる子
- 温かい心で 力を合わせる子
- 自分の思いを伝える子



天然芝の第1グラウンド



人工芝の第2グラウンド

学力の定着

- ・ 1 人一台端末（iPad）を効果的に活用し、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を目指します。
- ・ 高学年は、教科担任制による授業を行い、興味・関心を高め、自ら追究する学習を進めます。
- ・ 「きらきらタイム」では、漢字を繰り返し学習することで、基礎・基本の定着を図ります。
- ・ 「聞く・話す」の指導を徹底し、言葉の力の育成を図ります。
- ・ 英語の時間は、A L T（外国語指導助手）、J T E（英語専科指導員）と一緒に音声や基本的な表現に慣れ親しみ、読み書きの学習も行います。



広いアリーナでの音楽会・展覧会・学習発表会

保幼小での連携教育、一貫教育

- ・ 令和 2 年度から実施している品川区立学校教育要領に基づいた授業に取り組んでいます。小学校の学習内容と保育・幼稚園教育のつながりを考え、授業を振り返りながら、より効果的な活動を検討しています。
- ・ 第一日野すこやか園、西五反田保育園との交流活動（5・5 交流、4・4 交流、1・5 交流、ひまなかタイム）や、5 組（特別支援学級）と通常の学級の交流活動を継続的に行っています。



園児との交流活動



図書館とパソコン室の
メディアセンター



校長 高木 圭一
所在地 品川区大崎3-12-22
TEL 3491-1555 FAX 3491-4761
URL <https://hosui-es.shinagawa.andteacher.jp>
アクセス JR各線「大崎」駅下車 徒歩4分



「学習や生活の課題に自分の考えをもち、他者との対話や協働によって解決しようとする児童」の育成を目指します。

◎教育目標

やさしい子

- 自分も他者も大切にすること
・社会性の育成
- ・「挨拶と礼儀」「時間の管理」「廊下歩行」の指導
- ・自主的・自発的に活動できる子を育てる行事の充実
- くすのきまつり 各行事実行委員会など



- くすのきまつり 子どもの企画立案を生かして、学級毎にお店を出す、伝統的な活動です。

よく考える子

- 主体的に問題解決する
資質・能力の育成
- ・学習規律の徹底
- ・子どもが「わかる」「できる」を味わえる授業の構築
- ・子どもたちが学びを創り出す授業の展開



- 校内研修会 市民科を中心に学級活動での話し合いの授業改善を行います。

元気な子

- 自ら健康で安全な生活を
創り出す力の育成
- ・健康や体力の保持・増進と心の育成、「体力アップチャレンジ」など
- ・よきリーダーを育てる縦割り班活動



- 体力アップチャレンジ 休み時間を工夫し、体力づくりを行っています。

◎特色ある教育活動

ものづくり教室

(株)明電舎の協力のもと、子どもたちにものづくりの楽しさを味わわせます。



- モーターを活用したおもちゃ作り

英語教育推進校

「楽しかった」だけで終わらない学びの英語で学びの質を追求します。お話教材を活用し、意味のある文脈の中で英語の言葉を育てます。



- 外国人講師との英語の授業



- 英語専科指導員 JTE との英語の授業

第三日野小学校

連携 第一日野小学校
グループ 日野学園（前期課程・後期課程）



校長 松本 寛
所在地 品川区上大崎1-19-19
TEL 3441-6452 FAX 3441-6503
URL <https://hino3-es.shinagawa.andteacher.jp>
アクセス J R山手線・東急目黒線「目黒」駅下車 徒歩 12 分
J R山手線・都営地下鉄浅草線「五反田」駅下車 徒歩 15 分
都営地下鉄三田線・東京メトロ南北線「白金台」駅下車 徒歩 9 分



校訓 学校目標

まじめなれ
心豊かな子

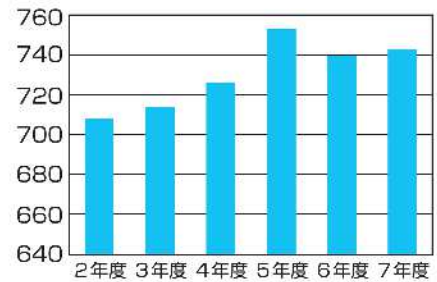
自らつとめよ
よく考える子

たくましい子

学校基本情報

PTA会長 三國 慎 同窓会会長 横田 耕司
町会 池田山・袖が崎・相生会・上大崎一丁目・上大崎一丁目愛誠会・
上大崎一丁目第一愛誠会・上大崎池ノ谷・上大崎目黒駅前・
上大崎三丁目・目黒駅前西口・中丸親和・上大崎長者丸・
五反田中部・五反田東口

学級数 24 学級 児童数 745 名（R 7. 5. 1 現在）



児童数の推移

確かな学力

○体験的な学習

- ・町たんけん・町めぐり（2・3年生）
- ・茶道体験（3・4年生）
- ・企業との連携を通した学習活動（4年生）
- ・保育体験（5年生）
- ・多様性理解（6年生）
- ・近隣大使館との交流

○基礎基本の定着

- 〈サンライトルーム〉個別指導（1・2年生算数科）
- 〈習熟度別学習〉個に応じた指導（3～6年生算数科）
- 〈マイタイム〉毎日 15 分ずつ国語算数の学習
- 〈寺子屋・地域未来塾〉放課後補習学習（月2回程度）
- 〈サマースクール〉夏休み補習学習
- 〈完泳プロジェクト〉泳力向上（5・6年生）

○年間を通した体育的活動

- 〈マラソン週間〉
- 〈なわとび週間〉
- 〈チャレジャン週間〉

○社会の要請に応える学習

- 〈読書活動〉
学校図書館蔵書数…約 15,400 冊
貸出数…年間延べ約 33,150 冊
〈自ら課題を見つけ、主体的に解決しようとする児童の育成〉
生活科・理科・社会・市民科一貫プラン



主体性・創造性の育成

○子ども主体の学校行事

- 〈探究学習発表会〉
自ら課題を見つけ、協働的な学びを通した課題解決力の育成



〈運動会〉



学年ごと工夫を凝らした表現

〈三日野ふれあいタイム〉



異年齢交流を通したリーダーシップとフォローシップの育成

開かれた学校づくり

○地域・保護者との関わり

- 〈町たんけん・町めぐり、緑化、下校見守りボランティアなど〉



地域の方々にお世話になった町めぐり

〈盛んなPTA活動〉

- ・モルック体験
- ・保護者向け講座など
- 〈学校支援ボランティア〉
・読み聞かせ、英語読み聞かせ、本の整理と修繕、学習サポートなど
- 〈おやじの会〉
・肝だめし大会、うどんづくり、シャボン玉など



校庭いっぱいシャボン玉

○幼保義務教育学校との関わり

- ・体験授業、交流活動など

第四日野小学校

連携グループ 後地小学校・小山台小学校・
荏原第一中学校



校長 萩原 忠幸
所在地 品川区西五反田4-29-9
TEL 3491-1281 FAX 3491-2539
URL <https://hino4-es.shinagawa.andteacher.jp>
アクセス 東急目黒線「不動前」駅下車 徒歩2分



地域が誇る、

強く・やさしい

四日野っ子を育てます

教育目標

考える子

主体的に学び、自ら
考え、正しく判断し、
的確に表現する子

仲よくする子

自他を大切にし、人
の役に立つことを喜
びとする子

健康な子

心身ともに健康で、
最後まで粘り強くや
り抜く子

「美しい環境」「歴史と伝統」そして「未来」があります

- ◆駅から徒歩2分、商店街と隣接し、かむろ坂の中ほどに位置しています。
かむろ坂は、品川百景の一つで、春には美しい桜並木が学校を包みます。
- ◆地域の学校として「区民祭り」や「氷川神社例大祭」「かむろ坂くらまつり」など
の地域の行事に積極的にに関わり、歴史や伝統を大切にする心を育んでいます。
- ◆令和5年度2学期より新しい校舎での学習が始まりました。令和7年度7月にアリー
ナ棟が完成。10月に開校100周年記念式典を開催します。



心身ともに健康な児童を育みます

保健指導▶



◀体育朝会

◆よい姿勢 ◆健康教育の推進

「足うらピタ おへそは前に腰たてて 手は上向きよい姿勢」と、全校で授業のはじめと終わりは必ず、よい姿勢を意識できるようにします。水曜日の朝は1分間の姿勢タイムを実施しています。養護教諭が主となって、安全・保健指導、食育を全学年で行っています。

◆四日野体力向上大作戦

校舎改築のため校庭は使えませんが、体育館での学習時に体幹を鍛えるために
コーディネーショントレーニングを実施しています。

確かな学力を身に付けさせます

◆はげみ学習 ◆学校支援ボランティア

「はげみ学習」は、火・水・金曜日の朝15分間に「国語」、火・木曜日の昼15分間に「算数」、月曜日の昼15分間に「読書」を全学年で行っています。地域の方や保護者による学校支援ボランティアの協力で、習熟度に応じてきめ細やかに指導し、基礎・基本の学力を身に付けさせます。

◆少人数指導 ◆ICTを活用した授業の推進

3年生以上の算数の全時間で、習熟度別編成を基本にした少人数学習を行っています。各教室に配備されたICT機器、1人1台のタブレットPCを有効に活用し、学習意欲を向上させます。

タブレット活用▶



◀はげみ学習

豊かな社会性・人間性を育みます

◆異学年・園児・赤ちゃんとの交流

1～6年生のたてわりの「わくわく班」で月1回、休み時間に6年生がリーダーになって「わくわく班遊び」を行い、わくわく班で全校遠足にも行きます。西五反田保育園の園児等と一緒に遊んだり、校内探検をしたり、授業を体験します。中原児童センターと連携して、5年生が「赤ちゃん交流」の学習をします。この学習を通し、命の大切さを学びます。

◆かむろ坂から不動前駅周辺のごみをきれいにしています

町会の方々と協力して、公園に花を植えたり、地域清掃をしたりします。

全校遠足▶



台場小学校

連携グループ 御殿山小学校・品川学園（前期課程・後期課程）



校長 滝淵 正史
 所在地 品川区東品川1-8-30
 TEL 3471-3397 FAX 3471-0026
 きこえとことば 3471-4943
 URL <https://daiba-es.shinagawa.andteacher.jp>
 アクセス 京浜急行本線「北品川」「新馬場」駅下車 徒歩7分



「互いを尊重し、認め合い、高め合う児童」

～保育園・幼稚園・小学校一体 12年間の中で～

1. 学校概要

江戸時代の終わり、黒船を迎え撃つために幕府が大砲の設置を計画し、砲台を設置するための「台場」建設を行いました。その工事の本拠地が現在の本校の場所です。そして「御殿山下台場」とされたのが、本校の校名の由来です。品川駅東口から、江戸の歴史を残す東海道旧品川宿の商業地域、そしてウォーターフロント天王洲アイル・品川シーサイド方面他広域から子どもたちが通っています。子どもたちは、良き伝統と人々を大切にする人情味あふれる地域の方々に見守られ、未来に向かってたくましく日々学んでいます。

平成29年度より品川コミュニティ・スクールとなり、より一層地域との連携を深めています。

2. 本校の教育目標

徳：自他を大切にし、多様性を受け入れ、よりよいものを求める子
 知：必要な知識・技能と課題解決力をもち、新たな課題を見つける子
 体：心身ともに健康な生活を送ろうとする意欲をもち、実践する子

3. 目指す児童像

「互いを尊重し、認め合い、助け合い、高め合う児童」「台場小学校に誇りをもち、地域を愛し、かかわろうとする児童」を目指します。

本校はのびっこ園台場保育園・台場幼稚園が同敷地・施設内にあり、0歳児～12歳児までが学ぶ学舎です。乳幼児、児童を主役にして教職員、保護者、地域が一体となり、自他を認め助け合う人権尊重教育を推進し、「自分を大切に、他者も大切にする」心をもつ人間性豊かな人材の育成を目指しています。また、自ら学ぶ力を育て、「0～6才：基本的な生活習慣の確立」「7～10才：基礎基本となる知識、技能の習得」「11・12才：自ら学ぶ力と基礎学力をベースとした思考力や表現力の育成」を目指しています。



<異学年交流>

4. 重点となる教育活動

【学 力】

少人数指導、朝帯学習、タブレット端末を活用した協働的な学習、教科担任制・複数の教員による指導体制を通して、一人一人に適した学習指導を行っています。

【表現力】

対話的活動をベースに言語活動を行い、思考力・表現力・想像力を育てます。伝え合うことを大切にした人権尊重教育を展開できるよう工夫しています。

【人間力】

挨拶などの基本的な生活習慣や礼儀、コミュニケーション能力を育てる「市民科」や日常の生活指導の充実を図っています。

【安 心】

災害危機を想定した安全指導や避難訓練の実施、地域防災や避難所運営訓練など地域行事への積極的な参加、連携強化に取り組んでいます。交通安全指導や校舎内外の安全点検を実施して児童の安全確保に努めています。



<あいさつ隊>

5. ことばの教室

ことばの教室は、普段は在籍学級で学習をし、決められた日時に通う通級指導学級で、個別指導を中心とした学習を行っています。構音障害、吃音、その他言語発達に課題が見られるお子さんが在籍しています。

6. 特別支援教室拠点校

特別支援教室では、発達の段階等に応じて指導目標を設定し、学習または生活上の困難の克服に向け指導しています。本校は、訪問指導を行う教員が在籍する拠点校になります。子どもたちの学習や生活上の困り感を早期に発見し、適切な指導・支援につなげています。

7. 児童数・学級数

	1-1	1-2	2-1	2-2	3-1	3-2	4-1	4-2	5-1	5-2	6-1	6-2	計
児童数	29	29	28	28	29	28	31	31	29	30	29	29	350

令和7年5月1日現在



校長 守屋 直孝

所在地 品川区東五反田2-11-1

TEL 3441-3209

FAX 3441-3246

URL <https://hinogaku.shinagawa.andteacher.jp>

アクセス JR山手線「五反田」・「大崎」駅下車 徒歩5分

都営浅草線・東急池上線「五反田」駅下車 徒歩6分



教育目標

国際社会で自己実現を果たす子ども

○学力の育成

「自学自習の体得」を目指し、個に応じた指導を多様に展開しています。

また、9年生での進路選択の幅が広がるように、9年間を系統的に捉えた本校独自のカリキュラム（日野カリキュラム）を作成し、実践しています。

○生活力の育成

義務教育学校の良さを生かし、多様な関わりを経験させながら豊かな人間関係を育成します。「時を守る」「環境を整える」「礼を正す」を教育活動の根底に据えて指導を行い、高い規範意識の育成に努めています。

日野カリキュラムの実践

【英語】

1年生～4年生 週1時間
5・6年生 週2時間
7年生～9年生 少人数指導

【算数・数学】

2年生～9年生 少人数指導
6・7・8年生
次学年の単元を一部学習



後期課程教員による
6年生の家庭科授業

【ゆとりある授業時間数】

- ◆1年生～4年生 根っこの時間（週5回×15分）
- ◆5年生～9年生 50分授業（教科担任制）
- ◆5年生～9年生 日野学タイム（週5回×10分）

【進路対策】

◆8年サマースクール

後期課程の教員と10人程度の指導助手が生徒一人一人に応じた学習指導を行います。受験に向けての勉強の仕方や心構えなどを、学ぶことができます。

◆校内学習

確認テスト7・8年で1回、9年で3回実施。

◆品川地域未来塾

自学自習を目的に5年生以上で月3回程度実施。



多様な交流活動

◆B & S 活動 (Brother & Sister)

1～9年で決めた兄弟学年において、運動会や文化祭、学習成果発表会などを通じた交流も行っています。「上級生が模範」を示していく事で、下級生は憧れを抱き、より良い人間関係の育成に役立っています。



◆たてわり交流活動

1～4年（いちよん）、5～7年（FSS）、8・9年（EN）では各ブロック内で、縦割り班を作り、合同行事など積極的な交流活動をしています。

◆特別支援学級との交流

運動会や文化祭では交流委員会が企画し、特別支援学級との交流種目や交流合唱などがあります。また、交流授業もあり関わりを深めることができます。

◆地域との交流（五反田地域清掃・ラーメン教室に参加）



文武両道（行事・部活）

【日野学1～4年・5～9年運動会】



【合唱コンクール】



【5年生から参加できる部活動】



【ブラインドサッカー体験】



【伝統文化体験】



【日野学園は進学指導に力を入れています】

高校合格状況(令和6年度 国公立高校)

青山、園芸、大崎、大島海洋、大田桜台、大森、蒲田、国際、駒場、小山台、第一商業、つばさ総合、田園調布、一橋、日比谷、広尾、三田、目黒、雪谷、六本木、浅草、北園、工芸、産業技術高専、新宿、世田谷総合、総合芸術、戸山、深沢、港特別支援、八潮、六本木



SHINAGAWA
GAKUEN

校長 小宮山 琢磨
所在地 品川区北品川3-9-30
TEL 3474-2671 **FAX** 3474-2673
URL <https://shinagaku.shinagawa.andteacher.jp>
アクセス 京浜急行本線「新馬場」駅下車 徒歩3分
JR各線「大崎」駅下車 徒歩12分
東急バス「新馬場駅前」下車 徒歩3分



自他のウェルビーイングの向上を図り、よりよく社会を変え、支える力と資質・能力を育む

歴史と伝統のある品川の地で、地域社会を担う一員としての自覚をもち、社会の中で自己実現を図りながら、しながわに生き抜く児童・生徒の育成を図るために、義務教育9年間の連続した教育の創造に努めます。

教育目標

- 学ぶ力**—— 学び続けるための「基礎力」「思考力」「実践力」の向上を支援する。
第1～4学年：基礎力、学習技能・規律の定着
第5～7学年：活用力、学習習慣の徹底
第8・9学年：展開力、自学自習能力の伸長
- 豊かな心**—— 認め合う人権感覚、人権意識の向上を支援する。
第1～4学年：社会性の基礎づくり
第5～7学年：よりよい人間関係の構築
第8・9学年：社会人としての素養を獲得
- 健やかな体**—— 自分の心身の健康を自分で守る態度の向上を支援する。
第1～4学年：健康な生活、運動習慣の定着
第5～7学年：鍛錬と健全な心の発達
第8・9学年：たくましい心身の育成

進路指導

職業調べ、職場体験など、市民科を通して体験的に学習します。卒業生の体験を聞く会、進路説明会の開催など上級学校への進学指導も計画的に実施しています。

○主な合格校

日比谷、小山台、青山、戸山、三田、広尾、目黒、雪谷、大崎、美原、慶應義塾、慶應女子、早稲田大学高等学院、明治大学付属中野、中央大学、明治学院、東海大学付属高輪台、國學院、文教大学付属、朋優学院、品川翔英、正則、東京ほか

特色ある教育活動

- 1-9、4-5、4-3-2のまとまりを生かす教育課程・施設**
第1～4学年（1・2階）総合型教室
学級担任制 45分授業 縦割り班活動による4年生のリーダーシップ 引継式 緑化隊活動を実施
第5～7学年（3階）セミオープン型教室
教科担任制 50分授業 5年生からの児童生徒会活動への参加 7年生としてのリーダー性の育成 立志式を実施
第8・9学年（4階）教室および小学習室型
教科担任制 一部選択授業 連合自治会活動による地域行事への積極的な参加、社会参画
1万㎡のグラウンド・学年で使える多目的スペース・2フロアの学校図書館・25m×6コースの温水プール
- 特別支援教育の充実**
 - ・1～9年生の特別支援学級を併設
 - ・特別支援学級と通常級との交流による相互理解
 - ・都立品川特別支援学校との交流
- 市民科等を活用した教育活動**
 - ・市民科4つの柱「めざす子どもの姿を達成するための4本柱」
1自己理解 2他者理解 3崇高な生き方 4社会性・将来性の育成
 - ・近隣連携園と児童との交流、生徒の保育体験
 - ・国際理解教育の推進
オリンピック・パラリンピック教育「世界ともだちプロジェクト」

○部活動

プロジェクト活動：世界ともだちプロジェクト、地域まちづくり
北品川第二保育園
文化系：吹奏楽部、美術部、パソコンメディア部、科学部、演劇部
運動系：男子バスケットボール部、ソフトテニス部、水泳部、女子バレーボール部、陸上部、ダンス部



入学式・後期課程始業式



運動会（5-9年）



書初め大会（1-6年）



立志式（7年）

児童・生徒・学級数

（令和7年5月1日現在）

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	特別支援 1～9年	合計
児童生徒数	112	107	117	125	126	116	132	120	136	49	1140
学級数	4	4	4	4	4	4	4	3	4	7	42



校長 吉川 信次
所在地 品川区大井6-1-32
TEL 3771-5240 FAX 3771-5348
URL <https://oi1-es.shinagawa.andteacher.jp>
アクセス JR京浜東北線・東急大井町線・りんかい線
「大井町」駅下車 徒歩 13 分
「大井町」駅よりバス 「大井第一小学校前」下車
徒歩 2 分



未来を切り拓く力が育つ学校 ～私たちが育てる3つの資質・能力～

学級数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
学級数	4	4	4	4	4	4	24
児童数	132	137	124	114	132	128	767

教職員（学校）

授業実践



- ①学びのアルバム
- ②教科横断的な学び
- ③探究的な学び
(答えのない問いの設定)

学年育成システム



- ①教科担任制
- ②交換授業、課題別学習
- ③学年教科分担制

発揮される学校生活の場



- ①フレンドタイム
- ②大一体育祭
- ③探究学習発表会

私たちが育てる3つの資質・能力

思考・対話



自分の考えをもち、広げる

社会・共生



学校や地域に働きかける

協働・創造



交流し、よりよい考えを創る

保護者（家庭）



- ①学びのアルバム共有（面談）
- ②保護者参加型授業（探究学習発表会）
- ③外部講師からの学び（公開講座、家庭教育学級）

地域・町会



- ①地域は学びのキャンパス
- ②CS デイ（探究的な学びの支援）
- ③探究学習（「社会・共生」を育む）



校長 中村 英代
所在地 品川区東大井2-10-14
TEL 3765-2844 FAX 3765-2135
URL <https://samehama-es.shinagawa.andteacher.jp>
アクセス 京浜急行本線「立会川」「鯨洲」駅下車 徒歩5分



未来に生きる力・社会に生きる力を育む学校

～ 栄えある学校 のびゆく学校 たのしい学校 ～

【進んで学ぶ子】

しっかりとした基礎学力を身に付け、興味をもって学習に取り組む子を育てます。

●基礎の時間（常学習）

朝と昼の15分間、低～中学年を中心に、「読む」「聞く」を中心とした、学習の基礎力を鍛える学習に取り組んでいます。

●さめはま学習帳

家庭での学習習慣が身に付くように、1日1ページ、「さめはま学習帳」に取り組んでいます。

●タブレット端末

1人1台の専用端末を使って、調べ学習やプレゼンテーション、家庭学習などに活用しています。校舎内のどこでもインターネットに接続できます。



【元気でやりぬく子】

様々な活動を通して、健康や安全に関心をもち、自らの心と体を大切にする子を育てます。

●歯磨き活動

健康な生活習慣を身に付けるために、給食の後の5分間、全校で歯磨きをしています。

●安全指導

1年生の歩行訓練、3年生の自転車教室、不審者訓練など、安全を守る力を育てています。

●春・秋の花海道ウォーキング

自然あふれる花海道を歩き、季節の草花を観察します。



【心を磨く子】

人とのふれ合いを通して、共生の心を持ち、社会に貢献する子を育てます。

●交流班活動

毎月、1～6年生の縦割り交流班活動を行っています。他にも高齢者や保育園との交流活動などで、豊かな人間性を育みます。

●あいさつ運動

児童会を中心に、校門での「あいさつ当番」や、地域の方々の「はまりようあいさつ運動」に取り組んでいます。

●花海道・ぎんなん募金

地域の誇り「しながわ花海道」の種まきや、学校でとれる「ぎんなん」を使った募金活動など、地域活動に参加しています。



【コミュニティの力】

8つの町会有り、「同窓会」の方々と、夏の「ラジオ体操」などで、学校を支えていただいています。

●コミュニティ・スクール（CS）

・「学校支援地域本部」を中心に、様々な方々にゲストティーチャーや授業サポートをしていただいています。

●保護者（さめはまクラブ）

・「夏祭り」や「絵馬飾り」などを開催していただいています。



【未来に向かう力】

「私で5代目！」「おじいちゃんもおばあちゃんも鯨浜小学校」という子も多く、地域に根ざした学校です。

●開校149年（明治9年開校）

・樹齢300年といわれる「いちょうの木」があります。
・アルファベットの「S」と「H」の珍しい校章です。

●未来の校舎

・2022（R4）年夏に完成したばかりの最新の校舎です。





校長 岩田 環
所在地 品川区大井3-7-19
TEL 3772-3006 FAX 3772-0271
URL <https://yamanaka-es.shinagawa.andteacher.jp>
アクセス JR京浜東北線・東急大井町線・りんかい線
「大井町」駅下車 徒歩8分
JR横須賀線・湘南新宿ライン「西大井」駅下車 徒歩10分



自ら考え行動し、楽しく学び合う学校

教育目標

深く考えやりぬく子ども(知) きまりを守り協力する子ども(徳) 健康で明るい子ども(体)

学校経営の重点

① “キャリア教育の推進、

- ア 様々な人や自然、事象との出会いや対話のある教育活動を工夫・充実させ、豊かな心を育む。
- イ 友達や異学年と協力して活動する体験を通して、自分らしさやよさを見出せる児童を育成する。

② 探究的な学びの推進

- ア ICT環境を適切に活用して“個の学びと集団での学び”“アナログでの学びとデジタルを活用した学び”を効果的に融合させる。
- イ 友達と意見や感想を伝え合うことで自分の考えを深め、学んだ力を活用させる。

研究主題

自分の思いや考えを表現し、学び合う児童の育成

<教育活動（知）>

- ・朝学習の計算タイム・読書
- ・昼学習の漢字・言語指導
- ・習熟度別学習（3年生以上の算数）
- ・品川版英語学習
- ・市民科交換授業（全学年）
- ・CS主催の個別指導（未来塾「わくわく」の推進）
- ・区学力調査結果の弱点を克服する授業の展開
- ・たてわり学習、異学年交流



<教育活動（徳）>

- ・山中スタンダードの徹底
- ・いじめ、不登校の未然防止、早期発見、早期解決
- ・人権教育、市民科授業の充実
- ・SDGsと関連したテーマによるESD教育の推進
- ・やまなか合唱団
- ・緑化隊、おやこエコクラブとの交流
- ・町会、山中いきいきクラブとの交流



<教育活動（体）>

- ・新体力テスト実施
- ・品川スポーツトライアル
- ・ワンミニッツエクササイズ
- ・遊びの充実
- ・食育
- ・命を守る教育（不審者・交通安全・災害・感染症・癌）

あかるく



やさしく

たくましく



校長 深尾 剛
 所在地 品川区東大井4-15-9
 TEL 3474-3424 FAX 3474-4994
 URL <https://tachi-ai-es.shinagawa.andteacher.jp>
 アクセス JR京浜東北線・東急大井町線・りんかい線
 「大井町」駅下車 徒歩7分
 京浜急行本線「鯉洲」駅下車 徒歩3分



《教育目標》

○すすんで学ぶ子 ○心を磨く子 ○元気でやりぬく子

《目指す学校像》

笑顔あふれる立会小学校

子どもが笑顔でいる学校
 —子どもが主役の学校づくり—

- ・友達好き、先生好き、学校好きと感じている
- ・自分のよさに気付く、自分の成長に喜びを感じている
- ・自分・友達の大切にし、学び合い、高め合っている

～確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む連携・協働する学校～

教職員が笑顔でいる学校
 —教職員が高めあう学校づくり—

- ・立会小学校に愛着をもち、誇りに思っている
- ・子どもに愛を注ぎ、「チーム立会」として一丸となり解決に向かっている
- ・研鑽に励み、充実した教育活動を行っている

保護者・地域が笑顔でいる学校
 —家庭・地域と協働する学校づくり—

- ・子どもの成長とともに喜び、保護者や地域の誇りとなる学校
- ・「健康・安全・人権」を第一に考え、安心して送らせることのできる学校
- ・保護者や地域と協働し、地域に密着した教育活動を行う学校

子どもの育成の基本的な考え方

学校スローガン「All for one! One for all! ～あなたもわたしも大切な一人～」

- 子どもを「ほめ」「認め」「伸ばす」指導を基盤に、自分と相手を大切にする教育の推進、一人一人を大切にした教育を推進し、すべての人(教職員、子ども等)が人権の尊厳や他者のよさや違いを正しく理解し、互いを認め、尊重し合う教育活動を行う。
- 学校は一人では学べないことを学ぶところでもあり、子どもたちが支え合いながら、切磋琢磨しながら心身を鍛え、自分のよさを発揮し成長していける教育活動を、家庭、地域と連携して進めていく。
- 子どもたち一人一人が、学級や学校に自分の居場所や仲間、そして役割があり、困難なことにくじけず、自信と意欲をもって、生きていくためのたくましさとしなやかさを根付かせる教育活動を行う。

《特色ある教育活動》

- 習熟度別学習・教科担任制で学力の向上を図り、成果を上げています。
- 「立会スタンダード」により、全教員が同じ考え方で指導を行っています。
- ALT(外国語指導助手)・JTE(英語専科指導員)によるジョイント・ストーリーテリング、海外の行事を知る秋フェスタ・冬フェスタなどの活動を通して、英語学習に力を入れています。
- 朝読書・保護者ボランティアによる読み聞かせなどの活動を通して、読書活動の充実を図っています。
- ICTを活用した教育の充実を図り、ボランティアティーチャーによる情報モラルを含めたパソコン学習も実施しています。
- 金管バンドの活動や学芸会・音楽会における歌や演奏など、音楽のあふれる学校です。
- 委員会活動を「会社活動」と称し、「主体的」「自発的」な活動を進めています。
- 豊かな体験活動を数多く実施しています。

- ・鉛筆教室
- ・子どもまつり
- ・音楽会・展覧会・学芸会(隔年)
- ・環境学習
- ・地域めぐり・歴史探訪
- ・企業と連携したお仕事体験学習
- ・英語フェスタ
- ・トウモロコシの皮むき体験
- ・田植え・稲刈り体験
- ・被爆体験講話
- ・企業と連携したプログラミング学習
- ・落語体験学習

など



落語体験学習



英語フェスタ



プログラミング学習



三菱鉛筆出前授業



たてわり班活動



田植え体験

浜川小学校

連携グループ 鮫浜小学校・立会小学校・浜川中学校



校長 二宮 淳
所在地 品川区南大井4-3-27
TEL 3761-0530 FAX 3761-0609
URL <https://hamakawa-es.shinagawa.andteacher.jp>
アクセス 京浜急行本線「立会川」駅下車 徒歩5分



義務教育9年間の一貫教育目標

- ◇自ら学び、表現できる児童の育成
- ◇心を磨く、ルールを守る児童
- ◇豊かな人間性を築くことができる児童の育成
- ◇体を鍛え、健康でたくましく生き抜くことができる児童の育成

目指す学校像

- ◆子どもたちの毎日の学校生活が充実する学校
- ◆保護者の皆様が安心してお子様を通わせることができる学校
- ◆地域の皆様が誇りに思い、応援したくなる学校
- ◆教職員が浜川小で働くことに情熱と誇りがもてる学校

特色ある教育活動

学力

○ 区・全国学習状況調査

結果の分析を行い、児童の実態に応じた具体的な授業改善を基に学習指導を行っています。

○ 算数科における少人数習熟度別指導の充実

児童の理解の様子を把握し、個に応じた指導と学力向上を目指します。

○ 朝学習「浜川タイム」

全校で100ます作文、国語の言語事項、算数基礎計算に取り組み、基礎学力の強化を図っています。また、低学年では読み聞かせを実施しています。

体力

○ テクニカルアドバイザーとのチーム・ティーチング

専門性の高い指導者と担任による体育授業を実施しています。

○ 品川区スポーツ・トライアルへの参加

体づくりを目的とした各種目における区内の記録に挑戦し、体力向上に取り組んでいます。

○ ワンミニッツエクササイズを導入

1分適度で取り組める簡単な運動に継続的に取り組んでいます。

心

○ 浜川スタンダード

生活・学習・遊び・清掃・情報モラルにおけるルール・マナーについてご家庭と共有して共通理解のもと、連携して指導ができるようにしています。

○ 異学年交流・特別支援学級との交流及び共同学習

ペア学年や特別支援学級と合同での交流活動を充実させ、社会性と思いやる心を育みます。

○ 保幼小連携

年間を通じて、浜川幼稚園との交流や行事の合同実施を行っています。



品川コミュニティ・スクール 学校と地域がともに学校運営に参画しています

★ アフタースクール

3～6年を対象に、学習ボランティアによる算数の基礎学力の補充的支援を行う放課後学習を実施。

★ 体験学習の充実

地域の教育力を活用して、学校地域コーディネーターと教職員が体験学習をコーディネートしています。

低学年 ラジオ体操講習会、食育、読み聞かせ、町たんけん

中学年 サッカー教室、茶道教室、工場見学、よさこいソーラン、江戸切子教室

高学年 龍馬の授業、情報モラル教室、剣道教室、落語教室



校長 齊藤 直彦
所在地 品川区西大井5-6-8
TEL 3771-5331 FAX 3771-5949
URL <https://ito-es.shinagawa.andteacher.jp>
アクセス JR横須賀線・湘南新宿ライン「西大井」駅下車 徒歩8分



伊藤保育園

グローバルキッズ西大井園

遊びを中心としたふれあい交流や給食交流、小学校体験などを通して、小学1年生になる心の準備や態度を身に付けます。

保幼小連携

交流



伊藤小学校

教育目標

- ・よく考える子
- ・人を思いやる子
- ・健康で粘り強い子

一貫教育

連携

富士見台中学校

6年生が部活動体験や授業体験、富士見祭への合唱参加、作品展への出品等を通して中学校進学に憧れや期待感がもてるようにしています。

<目指す児童像>

知識やスキル、態度および価値観を身に付け、自ら目標を決めて学び、責任をもって行動する力を発揮することで、自分の個性を輝かせながら集団や社会に貢献できる児童

伊藤小学校は学区内に初代総理大臣である伊藤博文のお墓があり、伊藤家の家紋を校章にいたっている伊藤博文にゆかりのある学校です。



80周年記念イメージキャラクター
いとうじい

個人と社会のウェルビーイングを実現するための
子どもの資質・能力の育成
(令和7年度しながわウェルビーイング教育特別推進校)

伊藤小の特色ある教育活動

集団の中での自己肯定感や共感的人間関係を育み、挨拶の大切さや、なかよし班活動での異学年交流・朝遊びなどを通して、児童相互が認め合うよさを大事にしています。



自然豊かな校庭



朝遊び

コミュニティスクールとしての地域との連携

学校地域コーディネーターが働きかけて地域の方や保護者に協力していただき、事務支援や体験的な授業支援をいただいています。地域と共に教育活動の充実を図っています。



CS ボランティアによる
体力テストの測定補助



養玉院（大仏）の写生会



なかよし班活動での異学年交流

PTA活動と地域との連携

PTA活動では、子どもたちが地域のお祭りに愛着をもって参加できるように見守ったり、趣向を凝らした競技で盛り上げるふれあい運動会を毎年開催したりし、地域と連携しながら子どもたちの健全育成に努めています。



子どもみこしパレード



昔遊び



茶道教室



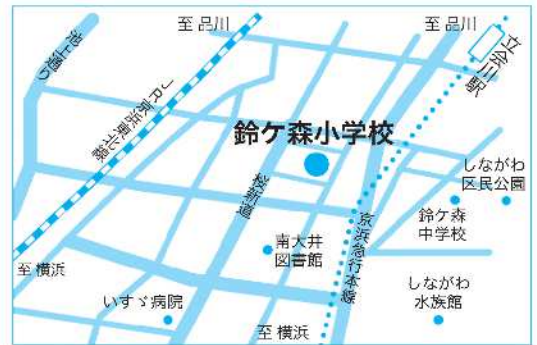
ふれあい運動会



逃走中 in 伊藤小



校長 吉野 早織
所在地 品川区南大井4-16-2
TEL 3763-6631 FAX 3763-3510
URL <https://suzugamori-es.shinagawa.andteacher.jp>
アクセス 京浜急行本線「立会川」駅下車 徒歩 10 分
JR 京浜東北線「大森」駅下車 徒歩 12 分



〇一貫教育目標〇

【自ら学び表現できる人】

確かな学力や学ぶ力を身に付ける。
正しい判断力があり、人と豊かなコミュニケーションが取れる。

【思いやりのある行動ができる人】

思いやりをもち、マナーやルールを守る。
集団としての秩序を保つ。

【自ら心と体を磨く人】

意欲的に行動する。
自己の向上に向けて、我慢強く取り組む。

〇本校の特色〇

【鈴小スタンダード】

授業、生活、給食、家庭学習に関するスタンダードを設定し、学校と家庭とが連携して、児童が安心・安全な環境で生活できるようにしています。

○授業：話は最後まで聞く。

○生活：「5つのあ」（あいさつ、あつまり、あんぜん、あとかたづけ、ありがとう）を意識して行動する。

○給食：はじめの 10 分間は、食べることを優先して食事を味わう。

○家庭学習：学年による目安となる学習時間を示しています。

〇すず & 鈴 スクールコミュニティ〇

鈴ヶ森小学校・鈴ヶ森中学校が連携し、子どもたちに必要な資質・能力を育成していきます。



【体力づくり】

◆「もりもりトライアル」

1～6年生が実態に応じて、「なわとび」「キャッチボール」「キックパス」など、品川スポーツトライアルの運動に取り組んでいます。

◆チャレンジジャンプ週間

2学期に、長縄を3分間で何人跳べるか記録を取り、体力向上とともに学級の結束力も高めています。

◆ワンミニッツエクササイズ

子どもたちが運動に親しむ機会を増やし、1分間程度の短い時間で簡単にできるので学校からの宿題として毎日各家庭で行っています。「調整力」「柔軟性」「筋力」を付けるために各家庭で運動事例の中から自分の行いたい運動を選び取り組んでいます。

【交流活動】

◆たてわり班活動（すずにしじタイム）

1～6年生 20 人位の縦割り班を編成し、自己紹介、もの作り、ゲームなどを通して交流を深めています。

◆小中連携

鈴ヶ森中学校と中学校体験活動などを通して交流しています。

◆保小連携

近隣保育園と読み聞かせや学校たんけん、体育授業体験など保小連携交流を行っています。



◆鼓笛クラブ

4～6年生の希望者で、金管楽器と打楽器などで編成されている課外クラブです。学校外でも活躍しています。

◆アートスペース

各教室、廊下および踊り場の掲示板に児童の作品を中心に掲示しています。アートスペースには、図工科立体作品なども展示しています。





シンボルマーク



校章

校長 野口 大和

所在地 品川区大井5-1-37

TEL 3771-3374

FAX 3771-0944

URL <https://itogaku.shinagawa.andteacher.jp>

アクセス J R横須賀線・湘南新宿ライン「西大井」駅下車 徒歩7分
J R京浜東北線・東急大井町線・りんかい線「大井町」駅より
バス「西大井駅」行き「伊藤学園」下車 徒歩1分



ミッション

自律する力を身に付けた、他者を尊重し、社会や地域に貢献する人材（区民）を育成します

教育目標

- 自学求道「かしこく」自ら学び生きる道を切り開く人を育成する（主体的に学ぶ力）。
- 切磋琢磨「なかよく」互いに磨き合いながら生きる人を育成する（豊かな社会性）。
- 至誠一貫「ねばりづよく」忍耐強く誠実に責任を果たす人を育成する（自律し貢献する力）。



目標達成に向けた指導の重点

〈学力向上〉

- 授業と家庭学習の一体化による基礎・基本の学力の確実な定着
- 探究的な学習を通じ、主体性をもって深く学ぶことのできる子どもの育成
- 5年生以上の教科担任制の実施



日常的にタブレットを活用した授業

〈豊かな人間性と社会性の育成〉

- 共感と協働を基盤とした学級、学年経営、学校運営の推進
- 子ども主体の係活動や委員会活動、学校行事運営の推進
- 異学年交流を通したリーダーシップ、フォローシップの育成



ボランティアとして地域事業に参加

〈一人一人の幸せを守り育てる支援体制の充実〉

- 特別支援に係る教育および相談の充実と医療的ケア等の支援体制の整備
- 不登校および別室登校等の子ども・家庭への支援体制の充実
- 「いじめ予防プログラム」によるいじめ未然防止の取組と実践



いじめ予防プログラム「ディケン」

卒業生の主な進路先

都立高校等 日比谷、青山、国際、三田、小山台、駒場、戸山、西、新宿、雪谷、田園調布、目黒、大崎、八潮、城東、広尾、工芸、美原、産業技術高専、つばさ総合、大島海洋、芝商業、第一商業、永福学園、港特別支援など

私立高校 慶應義塾、慶應義塾女子、早大高等学院、早大本庄、國學院、法政大学法政第二、法政大学国際、駒澤大学、東海大高輪台、日本大学鶴ヶ丘、青稜、品川翔英、明治学院、関東国際、駒場学園、大森学園、自由ヶ丘学園、東京、東京実業、日体大荏原、明治大学付属中野、専修大学付属、多摩大目黒、科学技術など

児童・生徒・学級数（令和7年5月1日現在）

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	特別支援学級		合計
										1～6年	7～9年	
児童・生徒数	89	94	83	91	78	89	138	148	139	18	13	980
学級数	3	3	3	3	3	3	4	4	4	3	2	35



校長 夏井 真一

所在地 品川区八潮5-11-2

TEL 3799-1641

FAX 3799-1643

URL <https://yashigaku.shinagawa.andteacher.jp>

アクセス JR京浜東北線「大井町」・JR各線「品川」駅からバス「八潮北」下車 徒歩2分
りんかい線「品川シーサイド」駅下車 徒歩15分
東京モノレール「大井競馬場前」駅下車 徒歩15分



令和7年度 八潮学園グランドデザイン

品川区教育ビジョン（令和7年度）

「子どもたちの笑顔につながる共生社会」
～皆のウェルビーイングを目指して～

一人ひとりの成長・能力を育む教育

誰一人取り残さないきめ細やかな教育

学びを支える教育体制の確保

<円滑な実施推進のための基盤>

地域とともにある学校づくり

3校種体制における学校教育の推進

9年間の一貫したカリキュラム

幼児教育と義務教育の円滑な接続

教育施策における12の方針

1. 幅広い学力・専門性能力の育成
2. 確かな学力の育成
3. 豊かな心・徳の育成
4. 主体的・協力的な学習態度の育成
5. グローバル・ヘルシー・リテラシー能力の育成
6. 学校・家庭・地域・社会との連携
7. デジタル・リテラシー能力の育成
8. 社会・経済活動に必要となる基礎的・実践的知識・技能の育成
9. 生涯学習の推進
10. 教育DXの推進
11. ICT活用による教育の質の向上
12. 安全・安心な教育環境の確保

八潮学園の目指す学校像

- 児童生徒を主眼にした学び舎
- 自ら考え、進んで行動できる学校
- 自らの成長を実感できる学校
- 家庭や地域と共に歩める学校
- 教師が生き生きと活動できる学校

八潮学園の教育

- 義務教育9年間を通して、探究的な学びを目指した柔軟な教育課程の実施
- 知性・感性・身体性による基礎基本の学力の育成
- 豊かな心・徳・人間性・人権意識の育成
- 「4・4・2」の発達段階に応じた学習スタイルの確立及び多様な形態での学習活動の推進
- 幼稚園・保育園・近隣の学校・地域との連携活動

八潮学園の行動指針（人・力・社会力）



夢と力（Agency）を育む八潮学園

<八潮学園の教育目標>

知力のある人

徳力のある人

体力のある人

1～4年 よく考える子
心やさしい子
明るく元気な子

5～9年 自ら学び探究力のある児童生徒
思いやりと規範意識をもつ児童生徒
健康でたくましい児童生徒

基本方針

1-4年

- 基礎・基本の学力を身に付けさせるために学習習慣、姿勢と態度を1年生の時から丁寧に指導し、定着を図る。家庭学習の習慣を身に付けさせ、自ら主体的に学習に取り組む態度を育てる。
- 集団生活を営むために必要な基本的学習習慣、日常生活の中で大切に指導する。
- 4年では、探究的活動、委員会活動、模範行事等を通してリーダー性を育てる。
- 市民科の授業を通して、学習・生活両面での基礎・基本の確立を身に付けさせる。

5-7年

- 基礎・基本を定着させるとともに、全教育活動において一貫した目標を設定し、それに向かって進んで取り組む態度を育み、学力を向上させる。
- 1～4年で学んだ基本的な生活のルールやマナーを自分のものとして定着させ、集団の中で、自ら主体的に行動できるようにする。
- 市民科の授業を通して、学校や地域の様々な活動における自己の役割を定着させ、自ら取り組むようにさせる。
- 児童生徒会の中心である自己の役割を自覚し、進んで実践させる。

8・9年

- 基礎・基本の学力をもとに自ら課題を見つけ、積極的に学習しようとする態度を育てる。
- 身に付けた知識・技能をもとに、義務教育学校の最高レベルとして、行事や部活動などの諸活動において中心となって活動させる。
- 市民科の授業を通して、学校や地域の様々な活動における自己の役割を定着させ、自ら取り組むようにさせる。
- 児童生徒会の中心である自己の役割を自覚し、進んで実践させる。

具体的な取組

基礎・基本の確立

- 5年から50分授業、小中学校による教科担任制の導入。
- 少人数による異学年交流の実施と個別学習指導の充実。
- 思いついた課題や疑問を生かし、芸術やスポーツ、科学技術やものづくりなど多様な取組。
- 社会力づくりへの取組
- 過去の良問を提示してゴールイメージをもち、学習向上に向けての学習方法を定着。
- 取り組みが定着するまで継続的に行う学習指導の徹底。
- 5年から定期考査の実施。
- 前課課題は、次の15分で、繰り返して学習することの大切さを理解させ「読み」「書き」「計算」の基礎・基本の徹底。
- 校内での異学年交流や交流・小・中との交流を計画的に行い、互いに理解し合うコミュニケーション能力の向上。

地域等との連携

- 各教科や市民科等の授業を、地域人材を活用し、ゲストティーチャーから学ぶ機会に結びつけた活動を推進。
- 8・9年児童生徒代表会を中心に、八潮地区センター、八潮地区の幼稚園・保育園、八潮自治会連合会をはじめとする諸団体等、八潮地区の地域活動への積極的参加。
- 八潮学園地域未来館、すまいるスクエア、外部団体との連携など、品川コミュニティ・スクールの一環の推進。
- 部活動の一部民間委託および地域連携の推進。
- 最新の防災訓練を「地域防災×学校防災」とし、自助・共助・公助の連携と地域と学校が一体となった防災教育を地域とともに共有・推進。

授業改善への対応

- 教育DXによるICT教育を充実させ、「創造的な学びから個別最適化までの学び」を深める児童生徒の育成にまいりつくり～」を実現する取組方法の工夫。
- 八潮学園が同市内研究の成果を取り入れた、令和の日本型教育を担う教員の在り方の追求。
- 市民科一貫プランとして、東京都立産業技術高等専門学校等と連携した、新しい学びづくり教育の推進・実施。
- 専任、持続可能な社会の担い手となるよう、持続可能な開発目標と関連させたカリキュラムの実施。
- 教育の改革・充実を目的とした教師の働き方改革を通じた、効果的な教育活動、授業改善、タイムマネジメントの実施。



学習成果発表会



異学年「給食交流」



運動会

主な進学先

●国公立

小山台・青山・美原・大田桜台・大崎・六郷工科・産業技術高専・大森・深沢・八潮・蒲田・上野・広尾・城東・国際・駒場・戸山・目黒・田園調布・小台橋・つばさ総合・三田・桜町

●私立

大森学園・立正大立正・品川翔英・東京都市大学塩尻・朋優学院・日本大学鶴ヶ丘・東洋大学京北・目黒日本大学・東京・駒澤大学・N高等学校・飛鳥未来きずな・中央学院・錦城学園・正則・東洋・足立学園・暁星国際・東京実業・専修大附属・立志舎・広尾学園小石川・日本体育大学荏原・世田谷学園



校長 遠藤 和朗
 所在地 品川区平塚2-19-20
 TEL 3781-4775 FAX 3781-4983
 URL <https://keiyo-es.shinagawa.andteacher.jp>
 アクセス 東急池上線「戸越銀座」駅下車 徒歩3分
 都営地下鉄浅草線「戸越」駅下車 徒歩7分



強く やさしい 子どもを育てる

地域の皆さんに見守られ、147年の歴史を刻んできた学校です。
 変化の激しい時代の中であって、

- ・自分で生きていくことができる強さ
- ・すべての人がよりよく生きられることを希求する優しさと行動力

を、子どもたちに身に付けることができるようにしたいと考えます。

品川コミュニティ・スクールとして、地域の皆さまと想いを一つに、教育活動を推進します。



教育目標

すすんで学ぶ

心豊かに

たくましく

教育活動

すすんで学ぶ

- ・一人1台配布のタブレット端末の効果的な活用。
- ・子どもたちの学習意欲を高め、自信をもって自分の考えを表現するなど、主体的に学ぶ態度を育成。
- ・自ら課題を見付け、その課題解決に向けてタブレット端末や書籍などを活用するとともに、これまでに得た知識や技能を生かして自ら学び、考え、そして発信するサイクル（探究学習）。



自分の考えを表現、友達の考えとの出会い

心豊かに

- ・挨拶をはじめとする基本的な生活習慣を身に付ける。
- ・人とかかわりの中で、相手の立場を考えて行動できる子の育成。
- ・自然に挨拶が交わされる学校、友達が大切だと思う子があふれる学校を築く。
- ・たてわり班活動等、異学年交流を通して、高学年児童のリーダー性を育む。



挨拶・リーダー性の育成
人との関わり

たくましく

- ・通常の体育の学習の充実を図る。
- ・休み時間にすすんで体を動かすことを励行することで、日常的に体力向上を図る。
- ・強い気持ち、挑戦する気持ちなど、心のたくましさの育成を図る。
- ・月1回のスポーツタイム、家庭におけるワンミニッツエクササイズによる、運動習慣の定着。



スポーツタイム

☆『出会い』の創出（人と・自然と・本と・・・）

☆『強くやさしい京陽の子 15のやくそく』に基づいた、全校での指導

しながわ多様性理解・多文化共生

「Think Globally Act Locally」の合言葉のもと自ら積極的に様々な人との出会いをつくり、大切に、主体的に考えて行動しようとする力を育みます。



手話講座

京陽の □□塾

商人塾（商店街でのお店体験）
 未来塾（基礎学力向上・プログラミング等）、
 自然塾（自然と出会う様々な活動）・・・etc。

学校支援地域本部
 （けいようクローバー）の力を得ながら、豊かな学びを創り出します。



商人塾（社会との出会い）



校長 尾上 佐智子
所在地 品川区西中延2-17-5
TEL 3781-3806 FAX 3781-3942
URL <https://enzan-es.shinagawa.andteacher.jp>
アクセス 東急池上線「荏原中延」駅下車 徒歩5分
東急大井町線「荏原町」駅下車 徒歩10分



主体的に取り組み、楽しく学び合う学校

教育目標

- 人やもの・ことに主体的にかかわる子ども
- 相手の立場にたった理解と対話のできる子ども
- 学ぶ習慣を身に付け、継続的に学ぶ子ども



開校145周年を迎えます

親子三代、四代で通う子が多く在籍する地域に愛された学校です。

目指す児童像

- 基礎的・基本的な学力や学ぶ習慣を身に付け、主体的・対話的に他者と協働しながら学び、思考力・判断力・表現力等を伸ばす子【知】
- 多様な個性を認め合い、自己肯定感を高め、多様な他者を理解し尊重する豊かな心をもった子【徳】
- 体力向上・健康推進に取り組み・心身ともに健やかな子【体】
- 学校や地域を大切にし、誇りをもつ子

特色ある教育活動

学力の定着

- ・基礎・基本の学力の定着を図るチャレンジタイム
- ・3年以上の算数での習熟度別少人数指導やティームティーチング
- ・ALT（外国語指導助手）やJTE（英語専科指導員）と一緒に英語の音声や基本的な表現に慣れ親しみ、読み書きの学習にも取り組む英語教育
- ・市民科一貫プランで取り組む、地域を題材にした問題解決型（PBL）を通した探究的に学ぶ力の育成

多様性の理解と自己肯定感の育成

- ・挨拶の意識化を図る、全校朝会での6年児童によるスピーチと挨拶
- ・代表委員会の児童による年間を通した「あいさつ週間」
- ・高学年児童のリーダーシップと自己有用感を育む学校行事
- ・年間を通したフレンドリー活動での異学年との交流
- ・近隣保育園の園児との交流活動
- ・デフリンピックと関連させた障害者理解教育

地域人材のご協力による充実した学習

- ・近隣商店街でのお仕事体験、お茶の授業、詩吟教室、能楽体験、剣道体験、ブラインドサッカー体験、車いすフェンシング選手の講話
- ・地域防災訓練への参加、D級ポンプ体験
- ・図書館ボランティアによる学校図書館の整備と朝の読み聞かせ



花屋さんでのお仕事体験



地域行事で演奏を披露する4～6年児童による金管バンド



校長 中郡 裕輝
所在地 品川区中延1-11-15
TEL 3781-4016 FAX 3781-4063
URL <https://nakanobu-es.shinagawa.andteacher.jp>
アクセス 東急池上線「荏原中延」駅下車 徒歩9分



一人一人を大切にする教育を推進する学校をめざして ～一人一人が名前呼び合える学校～

【連携グループの教育目標】

好学（まなぶ）…学習に熱心に取り組む **誠意（つくす）**…万人に真心を尽くす **鍛錬（きたえる）**…自ら心身を鍛える

【中延小学校の教育目標】

- よく考えてやりぬく子
自ら学ぶ意欲をもち、粘り強く追究していく児童
- なかよく助け合う子
自他の生命を尊重し、尊厳と個性を認め合う児童
- げんきで明るい子
豊かな心をもち、たくましく生きる児童



元気アップタイム



保小交流（中延保育園）



縦割り清掃活動

学校…一人一人が大切にされる学校（一人一人名前呼び合える学校）
友達（人）と関わることを通して、自分のよきを実感し、互いのよきを認め合い、
支え合い、助け合って、だれもが安心して成長できる学校

家庭…教育の原点としての家庭
教育の重視
子どもたちが心身共に健康で、調和のとれた発達を図ることができるように学校・地域と連携した家庭教育を適した支援

な…なかま（協働）
か…かんだう・かんしゃ（情操）
の…のびのび（学力）
ぶ…ぶじに帰る（安全）

教諭…「すべては子どもたちの未来のために」を合言葉に心をひとつに教育活動に取り組む使命感とチーム力
よくわかり、できた喜びを実感できる授業
一人一人に応じたきめ細やかな指導
いじめ・体罰の根絶

地域…地域の宝として子どもたちを温かく見守り、サポートしていただく「地域の底力」
コミュニティ・スクールとしての連携とサポート／行事／登下校の見守り等

◆ ICT 教育を推進する学校

GIGA スクール構想に基づき配布されたタブレット端末機を効果的に活用し、進んでもの、ひと、こととつながり一層確かな知識や技能、思考力を身に付けられるようになります。タブレットを使った家庭学習に取り組み、家庭と連携して ICT 教育を推進します。



特色ある学校づくり

◆特別支援教育を推進する学校

教科、行事、給食、縦割り班活動、ボランティア活動などを通して、特別支援学級と通常学級との交流を日常生活の中で行っています。お互いに一緒に活動することで学び合い、高め合い、豊かな心が育っています。

◆縦割り班活動が充実する学校

1年生から6年生までが縦割り班となり、全校遠足へ出かけます。また、昼の時間を使っての縦割り班遊び。あいさつ運動にも取り組みます。1年生から6年生まで全員で協力する縦割り班清掃。高学年のリーダーシップを育み、学校全体で仲良くなっています。

◆学力向上に取り組む学校

一人一台配布されたタブレットを活用した、広く深い学びを工夫し、主体的に学びに向かう力を育てています。個々の児童の習熟度に応じた指導方法を工夫し、確かな知識、技能の習得に取り組んでいます。

◆健康教育を推進する学校

- ・元気アップタイム（火木 午前8時25分～午前8時35分）
長縄跳び、マラソン、サーキットトレーニングなどを通して児童一人一人の運動能力・体力向上に取り組んでいます。
- ・歯みがきタイム
給食後に全校で食後の歯みがきに取り組んでいます。毎学期、強化週間を設け、歯みがき習慣の見直しや歯みがき指導を行います。

◆保小連携校

中延保育園の0歳児から5歳児までを対象として、交流活動に取り組み、豊かな心の育成に取り組んでいます。全ての児童に、思いやりの心を育て、責任感や自立心を育てていきます。

◆保護者や地域との連携を推進する

コミュニティ・スクール

各教科の授業や学校行事など様々な場面で、地域の方から教えていただく機会があります。「昔遊び体験」「地域の防災を守る消防団」「戦争体験の話」など。これらの活動を通して、地域の方々と進んで関わる力を伸ばします。



校 長 森田 佳之

所在地 品川区小山5-10-6

TEL 3781-0044 FAX 3781-0319

URL <https://koyama-es.shinagawa.andteacher.jp>アクセス 東急目黒線「西小山」駅下車 徒歩7分
「武蔵小山」駅下車 徒歩8分

【進んで学習する子】



● 小山検定

漢字と計算を中心に、全学年を通して取り組む小山の検定テストです。80点以上で合格です。

● 算数習熟度別学習

3年生以上で実施しています。自分のペースに合わせて、安心して取り組み、着実な学力定着を目指します。

● 自分の意見をもち発表しあう学習

クラス全体やグループ、友達同士で話し合う時、考えを積極的に発言する時間を設けています。

● タブレット端末を使った学習

全教科で、タブレット端末を活用しています。あわせて、実際に書くこと、話すことも大事にしています。



◆ 小中連携グループの
教育目標 ◆

自立した精神をもち
助け合って生きる
適応力のある
児童・生徒を育てる

(荏原第六中学校・第二延山小学校との連携)



充実した教育環境と
様々な教育活動が
子どもたちを支えます

【協力し助け合う子】



● 鼓笛活動

6年生全員が取り組みます。友達との練習や5年生への引き継ぎを通し、互いの立場を理解し、協力して演奏しようとする心を育みます。

● 小山まつり

市民科学学習を生かした子どもまつり。主体的にお店の企画・出店を行い、おもてなしの精神を育みます。

● なかよしタイム

毎月1回、6年生が計画して縦割り班で活動をしています。林試の森へなかよし探検にも出かけます。

● 保幼小の連携

荏原西保育園・アライアンス幼稚園・ひまわり幼稚園と学校行事などを通し、様々な交流体験をしています。

【心身ともにたくましい子】



● 体育朝会 体育授業の他に、なわとびやダンスなど、運動に親しみながら、最後まで取り組む姿勢を育てます。

● 食の教育 食を知る事は、健康を守る力です。そらまめの皮むき等、体験活動を入れながら食育を取り入れています。

● 心身の教育 薬物乱用防止教育、がん教育など学校薬剤師等の協力を得ながら、生涯に渡って心身ともに健康を意識する素地を養います。



地域・保護者も小山の子を支えます
品川コミュニティ・スクール

● 保護者が支える

「PTA」「おやじの会」などが、学校行事や学習のお手伝い、「夏祭り」や「餅つき」等の様々なイベント企画で応援してくれています。

● ボランティアが支える

現役保護者だけでなく、卒業生の保護者、地域有志、卒業生の皆さんも一緒に「読み聞かせ」や家庭科実習のサポートで応援してくれています。

● 地域が支える

地域の方々による夏休みの「ラジオ体操」や「子どもまつり」、荏原消防署の方をゲストティーチャーに迎え、防災体験を行っています。



校長 伊藤 健治
 所在地 品川区旗の台1-6-1
 TEL 3781-1348 FAX 3781-1579
 URL <https://enzan2-es.shinagawa.andteacher.jp>
 アクセス 東急大井町線・池上線「旗の台」駅下車 徒歩7分
 東急目黒線「西小山」駅下車 徒歩10分



○教育目標○

【小中連携グループの教育目標】

～荏原第六中学校・小山小学校・第二延山小学校～
 自立した精神をもち、助け合って生きる適応力のある児童・生徒を育てる

【第二延山小学校の教育目標】

<自学共生>

- ◆進んで学習する子
- ◆協力し助け合う子
- ◆心も体もたくましい子



部活動体験

○学校経営の基本理念○

【私たちチームで教える二延小】

～学年団協働システム機能の充実～

- 学年団を基幹組織とし、全教員が協働して指導・研究に当たることで、教師の指導力と教育活動の質を維持・向上させます。
- 協働による多面的な児童理解を図り、組織的な状況に応じた迅速・適切な対応、個に応じた対応を確実に実施します。

【確かな学力と品格を育てる二延小】

～義務教育9年間の6年間に責任をもつ教育課程～

- 基礎的・基本的な知識・技能の定着を図り、思考力・判断力・表現力等を育成します。
- 「個別最適な学びや協働的な学び」の充実により、主体的で対話的な深い学びを実現します。
- 二延スタンダード（学習規律・生活規律）に基づく指導を徹底し、時と場に応じた礼節を身に付けた児童を育成します。
- 特別支援教室拠点校として、訪問指導教員の指導体制を構築し、「にじいろ」教室と学校としての特別支援教育の充実をめざします。



朝のあいさつ運動

【学校・家庭・地域と共に育てる二延小】

～教育の当事者としての協働～

- 品川コミュニティ・スクールとして、学校・すまいるスクール、PTA・地域が各種行事において、共に関わりながら、子供たちの活動を支援します。（運動会・各種ボランティア、地域行事への参加等）



運動会

○校内研究○

研究主題：誰もが安心して学べる授業づくり

～発問に焦点を合わせて～

- 発問に焦点を合わせた指導・支援の工夫を図り、誰もが安心して学べる指導法の改善を推進します。
- これまで積み重ねてきたユニバーサルデザインの視点を生かした授業は、全教科において効果的に取り入れ、実践を続けて行きます。



校内研究授業



○特色ある活動○

【なかよし班活動】

「なかよし清掃（毎日）」
 「なかよし班遊び（月1回）」
 「全校校外学習（年2回）」
 などを通して、望ましい人間関係を育みます。



全校校外学習

【二延プレゼンウィーク】

児童が学習の成果を他の学年に発表します。（国語・生活科・英語・市民科など）。

【昭和医科大学との連携】

○体験学習

5年生が、医学部・歯学部・薬学部・看護学部に分かれて体験学習を行ったり、昭和医科大学の先生から命の授業を受講したりします。



昭和医科大学体験学習

○命の授業

6年生が、昭和医科大学の先生を招き、命の大切さについて学びます。

○がん予防教育

6年生が、体育（保健）「病気の予防」の学習で、がんを予防するために生活上必要なことなどを昭和医科大学病院の先生から学びます。

○その他

二延音楽隊が、昭和医科大学旗ヶ岡祭で演奏します。



校長 西川 幸延
所在地 品川区小山2-4-6
TEL 3781-0890 FAX 3781-0229
URL <https://ushiroji-es.shinagawa.andteacher.jp>
アクセス 東急目黒線「武蔵小山」駅下車 徒歩 10 分



生きる基盤（土台）づくりを目指す後地小

教育目標

共生社会の実現に参画し、生き抜く児童の育成

【児童目標】 ○深く考える子ども ○じょうぶな子ども ○思いやりのある子ども ○ねばり強い子ども

基盤（土台）づくり

◆学びの基盤

- 「学習のルール10」で学習規律を身に付ける。
- 基礎・基本を繰り返し学習し、身に付ける。
- 自分の考えをもち、表現する。

◆心の基盤

- 「後地スマイル宣言」（笑顔とあいさつ）で仲よくする。
- 「挨拶」「返事」「靴そろえ」ではじめをつける。
- 「掃除」で心も美しくする。

◆体の基盤

- 体育研究校としての3年間の実践を生かした取組を行う。
- 体育学習の一部をテクニカルアドバイザーと複数体制で指導。
- 体育的活動や放課後遊び事業で体を動かす。

◆立腰（腰骨を立てる）教育

心身の自立をめざして全校で取り組みます。

つながり

◆保育園とのつながり（中原保育園・石井こども園）

様々な学年の児童が交流をします。

◆連携校とのつながり

（荏原第一中学校・小山台小学校・第四日野小学校）

中学校での授業体験や、部活体験、中学校教員による授業、卒業前の中学校教員との市民科授業などを通して実践します。

また、小中の教員が合同で研修を行います。

◆地域とのつながり（コミュニティ・スクール）

開校以来、ずっと地域の支えられてきた力をコミュニティ・スクールの推進に生かしていきます。

教職員ポリシー

◆「全ての教職員で全ての子どもを育てる」

学校が一体となって、子どもを育てます。

◆「切磋琢磨」授業力を高める

「わかる」「おもしろい」「ためになる」授業を目指して教員同士が切磋琢磨し、授業力を高めます。

◆「率先垂範」と「和顔愛語」

子どもの良きモデルとなるように努めるとともに、親しく関わります。



「後地スマイル宣言」
（笑顔と挨拶）



新校舎



体育館



立腰教育（姿勢指導）



校長 高橋 健一
所在地 品川区旗の台1-11-17
TEL 3781-4841 FAX 3781-4838
URL <https://shimizudai-es.shinagawa.andteacher.jp>
アクセス 東急大井町線・池上線「旗の台」駅下車 徒歩4分



【教育目標】

・かしこい子 ・やさしい子 ・元気な子

～あなたもわたしも大切な一人～

○主体的に学習に取り組み、自ら考え、判断、表現し、課題を解決していく子の育成

児童の意欲や主体性、個に応じた指導、協働的な学びを大切にした学習活動を展開し、基礎基本の定着とともに教科に応じた「見方・考え方」や「思考力・判断力・表現力」の伸長を図り、自ら問題解決ができる力を育てます。

○自尊感情をもち、自他を大切にできる子の育成

たてわり班活動をはじめ、人とかかわりを重視したふれあい教育の充実を図り、挨拶、礼儀やマナー、思いやり、人権感覚などを育てます。

○健康・安全を意識し、すすんで体を鍛える子の育成

遊びの中から体を動かすことの楽しさを体得し、運動や健康教育に取り組む中で、あきらめない気持ちや生活習慣を身に付け、健康でたくましい体力およびチャレンジ精神を育てます。

【特色ある教育活動】

◆ふれあい教育の推進

たてわり班活動をはじめ、異学年活動や異校種交流活動、地域の方々との交流活動等、人と人が関わり合う活動を大切にし、思いやりの心を育て、社会的ルールを身に付けさせ、豊かな人間性を育みます。



【あいさつ運動】



【たてわり活動】

◆コミュニケーション能力向上の取り組み

国語科を中心とする全ての教育活動において言語活動を重視し、お互いに自分の意思が伝わったと実感できるような、より豊かなコミュニケーションの力を育みます。



【タブレット端末の活用】



【ICT 機器の利用】

◆読書活動の推進

読み聞かせボランティアによる「お話会」、図書館運営スタッフや教員、児童による「読み聞かせ」など様々な読書活動を通して読書の習慣を身に付けて、豊かな心を育てています。



【教員による読み聞かせ】



【ボランティアによるお話会】

◆地域と共に歩む学校

清水台小学校における地域とのつながりや地域の教育環境を生かし、学校と地域と協働した教育活動を展開し、学校を愛する子どもを育みます。

【国際交流】
(スイス)【国際交流】
(タイ)



校長 大沢 一郎
所在地 品川区小山台1-18-24
TEL 3712-7587 FAX 3712-7850
URL <https://koyamadaei-es.shinagawa.andteacher.jp>
アクセス 東急目黒線「武蔵小山」駅下車 徒歩5分



林試の森公園の近くに立地する本校は、身近で自然体験できる良い環境に恵まれ、子どもたちは主に小山台の3つの町会から通学してきます。(開校・昭和29年、令和7年5月・児童数269人・学級数12)

教育目標

『健康な心とからだ、学ぶ力を育てる小山台小学校』

< 表現する子 > < 共に生きる子 > < 行動する子 >

「表現することを重視して」一意欲は「自己肯定感」から生まれます。実績に裏打ちされた自己肯定感をもつためには、挑戦する力、発信する力が必要です。自分の思いをしっかりともち、他者に伝える力の基本となる言語活動を大切にしながら、主体的に人と関わるための資質と能力の育成を目指します。

【自己肯定感を高めるために】



6年生は自分の夢や思いを原稿にまとめ、卒業までに全員が、全校朝会でスピーチをします。

一人一人のスピーチの準備には、担任が指導に当たり、リハーサルも行います。

また他の学年の子どもたちも、学級でスピーチに取り組んでいます。



品川コミュニティ・スクールとして保護者・地域と協働して教育活動を豊かに展開し、特色ある学校づくりをします。本校独自のボランティア組織「Team小山台」の取組や「まちたんけん(写真上)」など、保護者・地域との信頼関係を深めながら、地域で活躍できる児童を育てます。



高い規範意識と人権感覚をもちながら自らの生き方を考え、自ら進路を切り拓ける児童の育成を目指します。市民科学学習をはじめ、上級生による下級生のお世話やボランティア活動などを通し、人の役に立つためにすすんで行動できる態度を育みます。

『国際社会で活躍できる人材を育成する』

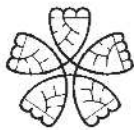
国際理解教育

人権尊重・自国文化理解・異文化理解・コミュニケーション能力の向上、英語教育等の教育活動を連動させた「国際理解教育」を通して、国際社会で活躍できる人材の育成を目指します。

学力の育成

学力定着度調査などを活用し、学力の課題を確認しながら、学校として組織的な改善を図ります。また、『学び』の質を追究し、児童が確かな学力を身に付けるために、学力向上部会・研究推進委員会を中心に組織的に課題解決に取り組めます。全教職員の共通理解のもと、どの学級でも同じ体制で授業規律の確立及び家庭学習の習慣付けに取り組めます。





校長 上田 享志

所在地 品川区平塚3-16-26

TEL 3782-7770

FAX 3782-9137

URL <https://ebahira.shinagawa.andteacher.jp>

アクセス 東急池上線「戸越銀座」駅下車 徒歩 7 分

東急目黒線「武蔵小山」駅下車 徒歩 10 分



【児童生徒数】(令和7年5月1日 現在)

	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	前期課程 4組	7学年	8学年	9学年	後期課程 5組	全校合計
学級数	3	3	3	3	3	2	3	3	3	3	3	32
児童生徒数	95	92	76	74	71	58	18	115	100	86	20	805

チームえばひら（教育目標と本校の特色）

好 学

～学習に熱心に取り組む～



誠 意

～万人に真心を尽くす～



鍛 錬

～自ら心身を鍛える～



【学力の定着と向上・自学自習の体得】

- 指導助手による支援や習熟度別学習、放課後補習教室などを展開し、個に応じた指導を進めています。
- 放課後補習教室では、受験対策としての「えばひら合格塾（英語と数学）」や英語に親しむことから始める「英語教室」などを展開しています。
- 5年生から教科担任制を入れたり、定期考査を実施したりすることで、後期課程へスムーズに移行できるようにしています。

【多様な関わりと豊かな人間関係づくり】

- 9年間のつながりを意識した市民科学学習を展開し、系統的に人間性や社会性を育みます。
- 市民科学学習では、日本文化の礼儀作法を知る機会として、「茶道教室」を全学年で実施しています。
- ふれあいボランティアパスポートを活用したボランティア活動を積極的に行い、目的・共助の力を身に付けさせます。
- 異学年交流（1～4年にこここ班活動・交流遊び・地域清掃など）を通して、思いやりの心を育みます。

コミュニティ・スクール

コミュニティ・スクールは「地域とともにある学校づくり」を目指し、学校と地域が連携・協働し継続性を保ちながら子どもたちを育てていく教育活動です。本校では、ボランティアの力を活用して、「茶道」「学校花壇」「図書」「学習支援」など、子どもたちのより良い体験学習の手助けをしています。

【主な進学先(過去3年間)】

国公立	日比谷	小山台	三田	雪谷	田園調布	大崎	八潮	大森	杉並総合
	戸山	青山	駒場	目黒	広尾	桜町	深沢	国際	第一商業
	西	豊多摩	世田谷総合	六郷工科	科学技術	園芸	晴海総合	つばさ総合	蒲田
	大田桜台	新宿山吹	六本木	一橋	城東	芝商業	竹早	東工大附属	ほか
私立	専修大附	杉並学院	錦城学園	法政大	自由ヶ丘学園	國學院	国土館	駒澤大学	明治学院
	東京実業	品川エトワール女子	品川翔英	東洋	多摩大目黒	品川学藝	目白研心	正則	青稜
	目黒学院	岩倉	東京家政大	文教大付	都市大等々力	京華女子	実践学園	東海大高輪台	東京
	大森学園	東農大一	あずさ第一	立正大附立正	日本学園	芝国際	二松学舎大附	N校	日体大荏原
	かえつ有明	日大鶴ヶ丘	日黒日大	国際基督教大学	朋優学院	駒場学園	中央大学	早大本庄	ほか



校長 隈部 洋子
所在地 品川区戸越6-17-3
TEL 3781-4487 FAX 3781-4808
URL <https://oohara-es.shinagawa.andteacher.jp>
アクセス 東急大井町線「戸越公園」駅下車 徒歩 3 分
都営地下鉄浅草線「中延」駅下車 徒歩 5 分



コミュニティ・スクールの推進

- ◆校区教育協働委員会（学校運営の参画）
- ◆ふるさと大原支援本部（教育成果を高める支援）
- ◆学校ボランティアによる教育活動の支援・関わりを生かした教育活動

【地域とのつながり】

- ◆ふれあいまつり、花火大会（PTA）
- ◆地域防災避難所訓練、公園花苗植え作業（町会）
- ◆お店体験（商店街）



学校の概要

- 敷地 5,118m² ●校舎 3,822 m²
- 普通教室 12 ●特別教室 8
- 児童数 285名 ●学級数 12
- 職員数 48名 ●PTA 会長 柳沼 憲治
- 同窓会会長 川島 浩
- 地元町会 戸越5・6丁目 豊町5・6丁目
東中延2・3丁目

- 大正 15 年 11 月 8 日開校 本年度 99 周年
- 親子 4 世代にわたって大原小に通う家庭もあり、「ふるさと大原」として親しまれています。商店街もあり、地域に密着した学校です。

知力と心を育む

【確かな学力の定着（生活指導と一体化した学習指導）】

- ◆体験的な学習の重視
- ◆学習規律を守り、落ち着いて学習できる環境づくり
- ◆個性や長所、可能性を発揮できる教育活動の展開
- ◆ICTを効果的に活用した授業
- ◆自分の考えを伝える活動や英語における表現活動の重視
- ◆教科担任制での学習指導（5・6年生）



人間関係づくり

【自尊感情を高める教育活動】

- ◆市民科集会 ◆遠足 ◆金管バンドクラブ
- ◆なかよし集会 ◆いいことみつけ集会
- ◆英語インタビュー in 鎌倉（5年生）
- ◆代表委員会選挙（立会演説会の実施）



体と心を鍛える

【体力・運動能力向上、健康増進の活動】

- ◆朝のスポーツ健康タイム（始業前の運動）
- ◆全校体力テスト、スポーツトライアルの実施
- ◆投げ方教室（元プロ野球選手による指導）
- ◆走り方教室（地区マラソン大会に向けて）
- ◆歯みがきの習慣化（給食後の歯みがき週間の設定）



大原小の一貫教育

【自信をもって進学するために】

- ◆卒業生の進路→近隣・私立中学へ分散化
- ◆どの中学校・義務教育学校に進学しても、大原小で学んだことを誇りに、生き生きと活躍できる児童の育成





校長 板澤 健一
所在地 品川区戸越4-5-10
TEL 3781-4386 FAX 3781-4587
URL <https://miyamae-es.shinagawa.andteacher.jp>
アクセス 東急大井町線「戸越公園」駅下車 徒歩5分
都営地下鉄浅草線「戸越」駅下車 徒歩7分
東急池上線「戸越銀座」駅下車 徒歩10分



宮前小学校基本理念

誰一人取り残さず、一人一人が夢を抱き、チャレンジできる教育の推進

挨拶が響く学校

子どもが動く学校

確かな学力

規律・マナー

共に生きる心

健康な体

特別支援教育

地域との連携

「言葉」を大切にしたいアプローチ(主張を聞く、期待する、任せる、褒める、認める)

教育目標(一貫教育目標) 戸越台中学校連携校

すすんで学ぶ 心豊かに たくましく

教育目標を達成させるための具体的な方策

効果的で質の高い教育活動

- 学校規律の徹底
- 学習しやすい教室環境づくり
- 子どもの発想を生かす授業
- 基礎的・基本的な知識・技能の習得
- 思考力・判断力・表現力の育成
- 校内研究の充実(UDL)
- 区費講師・指導助手・学習支援員の活用
- 学校図書館の充実
- 成功体験を感じる行事指導
- 指導改善を大切にする授業(ICT活用・少人数指導)
- 市民科の取組(一貫プランの実施)
- 特別支援教室、自閉症・情緒障害特別支援学級の充実(すぎの子学級・さくら学級)
- 交流及び共同学習の拡充
- 縦割班活動の充実
- デフリンピックに向けた取組の推進(手話体験等)
- 体力向上に関する取組(テクニカルアドバイザー)

開発的・予防的な生活指導

- 生活規律の徹底
- 個性を生かし、自他の良さを認め合える学級づくり
- 「学校のきまり」に基づく一貫性のある指導
- あいさつ・礼儀作法の重視
- いじめ防止基本方針に基づく迅速な初期対応
- スクールカウンセラーや巡回相談員との連携

CSを基盤とした一丸となった学校運営

- 危機意識をもった学校体制での課題解決
- 品川コミュニティ・スクールの推進
- 地域教育力の活用(学校支援地域本部の運営)
- 校区教育協働委員会による学校評価



特色ある教育活動

◆キャリア教育

立正大学法学部・明るい選挙推進協議会と連携した模擬選挙を本校独自に展開したり、地域の商店街や施設の協力を得て、「働くことの意義」を学んだりしています。



◆縦割班活動

1年生から6年生までの班全員によるあいさつ運動の他、清掃活動や縦割班遊びなど、日常的に交流しています。





校長 坂詰 晃
所在地 品川区中延6-2-18
TEL 3781-4348 FAX 3781-4383
URL <https://genjimaie-es.shinagawa.andteacher.jp>
アクセス 東急大井町線「中延」駅下車 徒歩5分
都営地下鉄浅草線「中延」駅下車 徒歩5分



・挨拶・時間
・集団行動

生活規律
の定着!

教育目標

教養のある人

◎心豊かな人
(今年度重点目標)

健康な人

・学芸会・音楽会
・運動会

行事を通して
成長!

「わかった!」「できた!」確かな学力の定着!

学習規律の定着!

- ・起立・返事
- ・姿勢保持
- ・聞く態度



運動会!

- ・運動の楽しさ
- ・体力向上
- ・成長の実感



運動会表現「御神楽」

令和7年度
源氏前
ハンドブック



品川区立源氏前小学校
〒108 0337 品川区中延6-2-18
TEL 3781-4348 FAX 3781-4383
E-MAIL genjimaie@city.shinagawa.tokyo.jp

R7 源氏前ハンドブック



校外学習・体験活動の充実

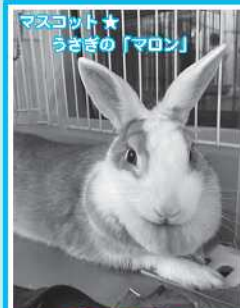
たくさんの「うれしい」
が「楽しい」になる!

子どもも大人も、
源氏前小が大好き!

「うれしい!楽しい!!大好き!!!!」

勉強ができた!
先生にほめられた!
友達と仲直りできた!
など

の気持ちがあふれる学校



飼育活動

『感じる心の育成』: 相手の立場や気持ちになって、考えられる子を涵養します。

※涵養とは、植物に水をあげるように、ゆっくり無理なく育てることです。

CS(コミュニティ・スクール)のよさを生かし、地域の
方々が講師となって、体験授業を行います!

演奏会や発表会を行います♪



和食マナー教室



お茶の入れ方教室



補助犬出前授業



弁護士によるいじめ予防授業



縦割り班活動



金管バンドクラブ

異学年交流を通して、リーダーシップや
思いやりの心情を育みます!



校長 川田 重久
所在地 品川区豊町2-1-20
TEL 3781-2856 FAX 3781-2949
3781-2862（ことばの教室）
URL <https://togoshi-es.shinagawa.andteacher.jp>
アクセス 東急大井町線「戸越公園」駅下車 徒歩5分
都営地下鉄浅草線「戸越」駅下車 徒歩8分



戸越公園と文庫の森に囲まれた、緑豊かな恵まれた環境の中で、豊かな人間性を育みます。

子どもたちが何ごとにも前向きに取り組み、「当たり前のことが当たり前に見える」児童の育成を行っています。

教育目標

みがこう 知恵と判断力
身に付けよう 思いやりの心とルール
鍛えよう 心と体

目指す学校像

- 誰もが子どもや孫（大切な人）を入れたくなる学校
- 学ぶ楽しさと学ぶ喜びを見いだせる学校
- 保護者・地域の期待に応え、信頼される学校
- 心身の安全・安心が守られ、健康に生活できる学校
- 教育環境が整備され、規則正しく節度のある学校

☆ 重点施策

1. 規範意識の向上と定着

- ① 当たり前のことを当たり前
 - ・ 集団生活のルールを守り、相手の気持ちを考えて言動する
 - ・ 話を聞く時には、黙って話を相手を見て聞くことができる
 - ・ あいさつの奨励と定着
 - ・ 話し合い活動では、相手の話をよく聞くとともに、自分の考えをしっかりともち、周囲のことや他の人々のことも考えながら堂々と発表できる
 - ・ 公共の場では、ルールを守り、節度のある行動がとれる
- ② 戸越スタンダードの徹底
 - ・ 学習、生活、給食、清掃 等
- ③ 人権意識の向上と徹底
 - ・ いじめの早期発見、早期対応、徹底解決
 - ・ 日々の児童観察や児童との信頼関係の構築による深い児童理解
 - ・ 市民科の充実

2. 学力・体力の向上と定着

- ① 学力の向上と定着
 - ・ 各種学力調査の徹底分析と児童の実態に合った、施策の立案と実施
 - ・ 学習規律の徹底
 - ・ 2年生からの算数習熟度別学習
 - ・ 各種補習体制の充実（2～5年生はCSの地域未来塾）（サマースクール）（補習タイム）
 - ・ ICTを活用して
 - ・ 帯の時間（朝、昼15分学習）の活用
 - ・ 英語、プログラミング学習、iPadを活用した学習の推進
- ② 体力の向上と定着
 - ・ 日々の姿勢体操
 - ・ 体育では楽しさ体験と日常化をめざした生き生き授業
 - ・ ワンミニッツエクササイズ、体育的活動の充実、集団行動の定着
 - ・ SDGs教育（環境・人権・平和）



3. 楽しい学校づくり

- ① 人工芝の校庭でたっぷり遊んで、体力とコミュニケーション能力の向上を・・・
 - ・ 中・昼休みは児童を学年別にしてゆったり、のびのび安全に
 - ・ 放課後の校庭開放・たてわり遊び（多い日は、たっぷり2時間30分）

4. ワクワクドキドキ体験学習

- 未来志向で豊かな学び
 - ・ ゲストティーチャーによる体験学習（各教科の年間指導計画に組み込み、1年生から卒業までに、50以上の体験学習を実施しています）

ジャズや金管のコンサート・エコルとごしパネルシアター・朗読劇・江戸切子・FC東京サッカー教室・ヤクルト野球教室・落語教室・救急救命法・大使館交流・グリコSDGs教室・食育・剣道教室・和楽器教室・模擬選挙体験等

☆ コミュニティ・スクールによる地域や保護者のボランティア（読み聞かせ、学習支援、水泳、引率等）



ヤクルト投げ方教室



エコルとごし見学



公園写真会



ジャズコンサート



校長 保土澤 尚教
所在地 品川区旗の台4-7-11
TEL 3785-1687 FAX 3785-1753
URL <https://hatanodai-es.shinagawa.andteacher.jp>
アクセス 東急池上線・大井町線「旗の台」駅下車 徒歩3分



学び続ける学校

自ら学び、自ら行動する児童・生徒の育成

【一貫教育目標】

- ・教養ある人
- ・心豊かな人
- ・健康な人



◆本年度の研究テーマ

自ら学び、自ら行動する児童の育成

○1～4年生

学習の仕方を理解し、基礎・基本の学習を身に付ける。
学習する楽しさを味わい、自分の力でやり遂げる。

○5・6年生

学習課題を把握し、問題解決する方法を身に付ける。
自ら挑戦し、成果を確かめ、新たな課題を見付ける。

◆コミュニティ・スクールの推進

- ・コーディネーターを中心に教育活動の「わ」を広げる。
- ・CS デイを年間2回設定し、児童の声や想いを教育活動に生かす。

◆学力を支える学習規律の徹底

- ・「旗台小のきまり」
(iPad 活用のルール、SNS 旗小ルール)

◆話し合い・学び合いの充実

- ・ペア学習を基盤とした日常的な学び合い
- ・自分の考えの表現方法・相手の考えの受け止め方

◆学習内容の定着

- ・ICT の効果的な活用
- ・ノート の書き方指導
- ・スタディタイム (補習)
- ・複数の家庭学習の選択肢



◆学習意欲を高める指導

- ・子供の日常生活とつながる授業
- ・自主学習の推進
- ・各種学力調査のフォローアップ

【児童数】

令和7年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	12
児童数	50	61	47	49	48	64	319

特色ある教育活動

「教養ある人」を育てる

- ◆基礎学習の定着
基礎・基本の時間 (国語・算数)
- ◆読書活動の推進
朝読書
年2回の読書月間
ブックトークや読み聞かせ
- ◆学力向上
習熟度別少人数指導 (算数)
教科担任制 (社会・理科)
JTE (英語専科指導員)・
ALT (外国語指導助手)
との協働による英語学習
プログラミング学習



「健康な人」を育てる

- ◆がんばりめく心と体「運動会」
伝統の「旗台ソーラン」
- ◆運動の習慣を付ける
縄跳び
品川スポーツトライアル
- ◆健康づくり
「歯みがきカレンダー」長期休業中



「心豊かな人」を育てる

- ◆人との関わり
「児童による主体的なあいさつ運動」
「旗台フェスティバル」
幼稚園・保育園との交流
たてわり遠足・たてわり班活動
- ◆市民科学学習の充実
発達段階に応じた探究的な学び
いじめ防止プログラム
市民科ノート の活用
系統的なウェルビーイング教育
「やってみよう」「ありがとう」「なんとかなる」「ありのままに」



保護者や地域の方の声

「1年生の学習では、子どもたちの考えを尊重する様子や集中で途切れてしまっても読術で注目を集める方法がすばらしいと思いました。」

「英語の学習では、担任やALT、JTE が協力して指導しているので、子どもたちが抵抗なく楽しそうに学んでいます。学年が上がるにつれ、英語の発音がとてもよくなりました。」

「運動会の伝統の旗台ソーランは、みんなが一つになって練習してきた成果が見られてとても感動しました。下級生のあこがれとなっています。」



校長 滝沢 二三雄
所在地 品川区二葉4-4-10
TEL 3781-4792 FAX 3781-5047
URL <https://kamishinmei-es.shinagawa.andteacher.jp>
アクセス 東急大井町線「中延」駅下車 徒歩7分
都営地下鉄浅草線「中延」駅下車 徒歩5分



一人一人の個性と適性を大切にし、きめ細やかに指導する地域密着型小学校！

1. 教育目標

自ら学び続ける子

「自ら」という言葉は自主性や主体性を求めます。「続ける」という言葉に日常性や継続性を求めています。豊かな人生を送るために生涯を通して学び続ける力を育てます。

心広く行動する子

「心広い」とは人や価値に対して寛大ということです。人間は自分たちとは違った人や価値観を排除せず、違いを受け入れて共存できる実践力を高めます。

健やかに育つ子

心身の健康は、自分一人の努力で実現するものではありません。学校・家庭・地域で協力し合って子どもたちを見守ります。

2. 本校の特色

☆ 一人一人の見とりを大切にした学習指導

「自分の考えを表現する力の育成」をめざして、諸調査や観察、専門家の助言等を生かした指導改善に組織的に取り組みます。

特別支援学級設置校、特別支援教室拠点校としての強みを生かして児童一人一人の特性に応じた授業改善を行っています。



特別支援学級「ほほえみ」



特別支援教室「ふたば」

☆ 小規模校のよさを生かした人間関係づくり

1クラスは20～30名規模で全校児童の顔と名前をすぐ覚えらるアットホームな学校です。小規模校の良さをいたるところで活かした教育活動を展開します。



遠足

遠足は、2学年合同で行きます。お弁当を食べたり、協力して活動したりして児童が交流します。帰り道には励まし合う姿が見られます。最後には心地よい達成感を味わうことができます。

☆ 保小連携の充実と一貫教育の推進

全学年で保育園児との交流活動を行います。児童が園児に笑顔で接したり、優しく声をかけている姿はとても微笑ましいです。

6年生児童は中学校授業体験、部活動体験などを通して中学生と交流します。小学生のうちから中学校生活への見通しをもち、心構えを身に付けます。



部活動体験



どろだんご作り

☆ 充実したコミュニティ・スクールの活動

本校は、PTA・地域との連携が強みです。地域・卒業生・保護者・教職員が「チーム学校」として子どものために活動しています。図書ボランティアや家庭科の授業のサポートなど、たくさんの方に支えられています。また、ぶどうがり・ぶどう祭り・もちつき大会、デイキャンプなど地域に密着した行事も盛りだくさんです。

放課後の「品川地域未来塾」では、ボランティアの大学生が児童の学力向上に貢献しています。



ぶどうがり



品川地域未来塾



校長 柳岡 裕幸
所在地 品川区二葉1-3-40
TEL 3782-2930 FAX 3782-1497
URL <https://hoyonomori.shinagawa.andteacher.jp>
アクセス 東急大井町線「下神明」駅下車 徒歩3分



児童・生徒数（令和7年5月1日現在）

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	特別支援学級		合計
										1～6	7～9	
児童・生徒数	95	94	94	97	97	94	146	142	141	22	17	1039
学級数	3	3	3	3	3	3	4	4	4	3	3	36

学校理念 MAKE EVERYONE SMILE

校訓 進取・忠恕・壮健

教育スローガン

TOGETHER
共感 共創 共生

教育目標

- ・自分の将来を見据え、自らすすんで学ぶ（知）
- ・自分に誠実に向き合い、他者に思いやりの気持ちをもつ（徳）
- ・将来を築くための良い習慣を身に付けるとともに、
心身の健康増進に努め、命を守る（体）

15年間教育の推進



○二葉すこやか園（二葉幼稚園・二葉つばみ保育園）と連携を強化し、15年間一貫した教育を推進します。

異学年交流



○1年生から9年生が、様々な行事で関わり合い、互いを認め合います。
○保幼小ジョイント事業として、二葉すこやか園および連携園と保幼小交流を実施しています。

多様性理解・多文化共生の推進



○多様な価値観や文化を尊重する態度や運動・スポーツに親しむ態度、思いやりの心を育てます。

特色ある教育活動（行事）



○1年生から4年生まで、5年生から9年生までに分かれて運動会・学習成果発表会を行います。各学年の発達段階に合わせ、集団での達成感を味わわせます。1年生から9年生までが温かく交流する姿が見られます。

5年生から参加できる部活動



○技能や技術を高め、個性を伸ばします。
☆運動部 サッカー・陸上・卓球・バスケットボール・バレーボール・テニス・ダンス
☆文化部 雅楽・吹奏楽・数学・美術・競技かるた・地域活動

品川コミュニティ・スクールの取組



○児童・生徒が特技や好きなことを伸ばし、互いに高め合うことのできる取組を行っています。
☆HYM科学研究所・HYM Advanced English Club、HYM計算道場など

地域貢献



○市民科で学んだ力を地域や社会で発揮する児童・生徒を育てます。

施設の充実



○人工芝の校庭で思い切り運動することができます。
○温水プールを活用し、年間を通した水泳指導を実施します。
○和室を活用し、茶道や箏を指導します。

本校の標準服



○全ての児童・生徒が、豊葉の杜学園で協働して学ぶという一体感を育てるためのツールとして活用しています。

令和6年度の主な合格先一覧

【都立・国立】 飛鳥、園芸、大崎、大田桜台、蒲田、工芸、国際、小山台、鷺宮、桜町、神代、杉並、世田谷総合、つばさ総合、田園調布、戸山、練馬工科、日比谷、広尾、深沢、文京、三田、美原、目黒、八潮、雪谷、六郷工科、都立港特別支援学校、産業技術高等専門学校、東京科学大学附属科学技術高等学校 など

【私立・専修学校・その他】 N高等学校、S高等学校、Vernon Secondary、青山学院高等部、岩手、英明フロンティア、大森学園、科学技術学園、関東国際、桐生第一、クラーク記念国際、慶應義塾、慶應義塾志木、佼成学園、佼成学園女子、國學院久我山、國學院大学栃木、国士館、駒込、駒場学園、栄東、品川エトワール女子、品川学芸、品川翔英、渋谷教育学園幕張、淑徳与野、城北、昭和鉄道、杉並学園、すす学園高等専修学校、駿台学園、星槎、星槎国際、正則、成立学園、青稜、仙台育英学園、第一学院、玉川聖学院高等部、中央学院大学中央、中央大学、中央大学杉並、千代田、帝京長岡、桐蔭学園、東海大学付属静岡翔洋、東海大学付属星望、東京、東京実業、東洋、東洋大学京北、豊島学院、日本工業大学駒場、日本体育大学荏原、日本大学豊丘、日本大学第二、日本大学鶴ヶ丘、羽田国際、バンタン高等部、広尾学園、文教大学付属、法政大学第二、報徳学園、朋優学院、保善、堀越、明治学院、明聖、明達館、目黒学院、目黒日本大学、目白研心、八雲学園、山手学院、立教新座、立正大学付属立正、早稲田大阪、早稲田佐賀、早稲田大学高等学院、早稲田大学本庄高等学院 など

指定校変更許可基準

基準番号	許可基準	添付書類	留意事項
1	指定校への通学が、距離・時間・通学上の安全確保などの観点から支障があると認められる場合		
2	おおむね1年以内に品川区内で転居が確定していて、あらかじめ転居先の指定校に通学させることが望ましいと判断される場合	・ 転居先住所の記載された売買契約書、賃貸借契約書など	
3	保護者の就労などの理由により下校時または登校前にやむを得ず児童を近親者などに預けざるを得ない場合 (1～6年生に限る)	・ 近親者などの預かり同意書、保護者の就労、営業など状況を確認できるもの ・ 親族関係が証明できる証明書 (戸籍、住民票など)	近親者などとは親族関係があるものに限る。
4	慢性疾患などで長期間・定期的に通院治療を必要とし、かつ、診療時間の関係により、病院の最寄りの学校へ通学する必要があると認められる場合	・ 診察券、診断書など	自宅、学校および病院の距離・地理関係について確認が必要
5	その他教育委員会が特に必要と認めた場合	状況に応じて適宜提出	客観的判断による。

※必要に応じて上記以外の書類を提出していただく場合があります。

※学校の状況によっては、希望校への受入れができない場合があります。

品川区立小学校・義務教育学校（前期課程）通学区域

※ ○○学園は「義務教育学校」を表します。 青文字は通学区域の改正があった住所です。

1	城南小学校	東品川 南品川	3丁目 (22番～27番) 4丁目 (1番～10番) 2丁目 (全域) 3丁目 (全域)	9	第四日野小学校	西五反田 上大崎 小山台 小山	3丁目 (6番、10番～16番) 4丁目 (全域) 5丁目 (1番、7番～14番) 5丁目 (23番～29番) 4丁目 (全域) 1丁目 (32番1号～7号) 1丁目 (32番19号、20号) 1丁目 (33番5号～14号) 1丁目 (1番2号～7号) 1丁目 (2番1号) 1丁目 (3番5号～10号、28号)
2	浅間台小学校	南品川	5丁目 (1番～12番) 6丁目 (全域)	10	台場小学校	北品川 東品川	1丁目 (全域) 2丁目 (1番～19番) 2丁目 (20番1号～11号) 2丁目 (20番18号～25号) 2丁目 (21番～29番) 2丁目 (30番10号～28号) 2丁目 (34番3号～5号) 1丁目 (1番～29番) 2丁目 (全域)
3	三木小学校	西品川 戸越	1丁目 (1番～24番、27番) 2丁目 (1番～8番) 2丁目 (9番3号～14号) 2丁目 (10番～24番) 3丁目 (全域) 1丁目 (26番1号～4号) 1丁目 (26番25号、26号) 1丁目 (27番1号～12号) 1丁目 (29番1号～10号) 1丁目 (29番29号～35号) 1丁目 (31番)	11	日野学園	東五反田 大崎 西五反田	1丁目 (全域) 2丁目 (1番～15番) 3丁目 (全域) 5丁目 (27番、28番) * 5丁目 (2番) 1丁目 (1番～10番) 2丁目 (1番～21番)
4	御殿山小学校	北品川 東五反田	4丁目 (全域) 5丁目 (全域) 6丁目 (全域) 2丁目 (16番～22番)	12	品川学園	北品川 南品川 広町	3丁目 (全域) 4丁目 (全域) 1丁目 (全域)
5	城南第二小学校	北品川 東品川 南品川 東八潮 八潮	2丁目 (20番12号～17号) 2丁目 (30番1号～9号) 2丁目 (31番～33番) 2丁目 (34番1号、2号) 1丁目 (30番～39番) 3丁目 (1番～21番) 3丁目 (28番～32番) 4丁目 (11番～13番) 5丁目 (全域) 1丁目 (全域) (全域) 1丁目 (全域) 2丁目 (全域) 3丁目 (全域)	13	大井第一小学校	大井	3丁目 (18番～27番) 4丁目 (全域) 5丁目 (2番～12番) 5丁目 (17番～25番) 6丁目 (全域) 7丁目 (4番～6番) 7丁目 (13番～16番) 7丁目 (18番～30番)
6	第一日野小学校	西五反田 荏原	1丁目 (24番～33番) 2丁目 (22番～32番) 3丁目 (7番～9番) 5丁目 (2番～6番) 5丁目 (15番～22番) 5丁目 (30番～32番) 6丁目 (全域) 7丁目 (全域) 8丁目 (1番～3番) 1丁目 (1番2号、3号) 1丁目 (2番1号～4号) 1丁目 (2番16号、17号) 1丁目 (5番1号～7号、20号) 1丁目 (6番1号～4号、15号) 1丁目 (9番1号～4号) 1丁目 (9番13号、14号) 1丁目 (10番1号～6号、14号) 1丁目 (13番1号～4号) 1丁目 (14番1号～7号) 1丁目 (14番13号～15号)	14	鯉浜小学校	東大井	1丁目 (全域) 2丁目 (全域)
7	芳水小学校	西五反田 大崎	1丁目 (11番～23番) 8丁目 (4番～12番) 1丁目 (全域) 2丁目 (全域) 3丁目 (全域) 4丁目 (全域) 5丁目 (全域) * 5丁目 (2番)	15	山中小学校	広町 大井	2丁目 (全域) 1丁目 (全域) 2丁目 (全域) 3丁目 (1番～17番)
8	第三日野小学校	上大崎 東五反田 西五反田	1丁目 (全域) 2丁目 (全域) 3丁目 (全域) 4丁目 (全域) 5丁目 (1番～26番) 3丁目 (1番～5番)	16	立会小学校	南品川 東大井	5丁目 (13番～16番) 3丁目 (1番～17番) 4丁目 (全域) 5丁目 (全域) 6丁目 (1番～11番)
	(右へつづく)			17	浜川小学校	東大井 南大井 勝島	3丁目 (18番～29番) 6丁目 (12番～17番) 1丁目 (1番～17番) 4丁目 (1番～13番) 5丁目 (1番～15番) 1丁目 (全域) 2丁目 (全域) 3丁目 (全域)
				18	伊藤小学校	西大井	4丁目 (8番～25番) 5丁目 (全域) 6丁目 (2番～18番)
				19	鈴ヶ森小学校	南大井	1丁目 (18番～22番) 2丁目 (全域) 3丁目 (全域) 4丁目 (14番～20番) 5丁目 (16番～27番) 6丁目 (全域)
				20	伊藤学園	大井 西大井	5丁目 (1番、13番～16番) 5丁目 (26番～28番) 7丁目 (1番～3番) 7丁目 (7番～12番、17番) 1丁目 (全域) 2丁目 (全域) 3丁目 (全域) 4丁目 (1番～7番)
					(次へつづく)		

* フリーゾーン地域

21	八潮学園	八潮	4丁目 (全域) 5丁目 (全域)	32	宮前小学校	戸越	1丁目 (1番～18番) 2丁目 (1番～5番) 2丁目 (6番23号～30号) 3丁目 (全域) 4丁目 (1番、2番) 4丁目 (3番1号～5号) 4丁目 (3番19号～28号) 4丁目 (4番3号、4号) 4丁目 (4番15号～24号) 4丁目 (5番～9番) 5丁目 (1番～7番) 5丁目 (10番～17番) 5丁目 (18番1号～9号) 5丁目 (18番14号～20号)
22	京陽小学校	荏原 平塚	1丁目 (15番～18番) 1丁目 (20番～23番) 2丁目 (1番～3番) 2丁目 (9番、18番) 1丁目 (全域) 2丁目 (全域) 3丁目 (全域)				
23	延山小学校	旗の台 中延 西中延 東中延	2丁目 (2番、3番) 2丁目 (8番～17番) 3丁目 (1番～7番) 3丁目 (10番、11番) 2丁目 (全域) 3丁目 (全域) 1丁目 (9番～12番) 2丁目 (1番～6番)	33	源氏前小学校	中延	3丁目 (8番、9番) 3丁目 (12番、13番) 4丁目 (全域) 5丁目 (3番～6番) 5丁目 (13番～15番) 6丁目 (全域) 2丁目 (7番～10番)
24	中延小学校	中延 西中延 東中延	1丁目 (全域) 2丁目 (1番～7番) 1丁目 (全域) 1丁目 (1番～8番)			東中延	
25	小山小学校	小山 荏原	4丁目 (全域) 5丁目 (全域) 5丁目 (全域)	34	戸越小学校	西品川 戸越	2丁目 (9番1号、2号) 2丁目 (9番15号～22号) 1丁目 (19番～25番) 1丁目 (26番5号～24号) 1丁目 (27番13号～30号) 1丁目 (28番) 1丁目 (29番11号～28号) 1丁目 (30番) 2丁目 (6番1号～22号) 2丁目 (6番31号～39号) 2丁目 (7番～9番) 4丁目 (3番6号～18号) 4丁目 (4番5号～14号) 4丁目 (10番、11番) 5丁目 (8番、9番1号～6号) 1丁目 (全域) 2丁目 (1番～18番)
26	第二延山小学校	小山 荏原 旗の台	6丁目 (全域) 7丁目 (全域) 6丁目 (全域) 7丁目 (全域) 1丁目 (1番、2番) 1丁目 (6番～9番) 6丁目 (1番～7番) 6丁目 (13番～19番)			豊町	
27	後地小学校	小山 荏原	1丁目 (1番1号、8号～16号) 1丁目 (2番5号) 1丁目 (3番11号～27号) 1丁目 (4番～11番) 2丁目 (全域) 3丁目 (全域) 1丁目 (1番7号～35号) 1丁目 (2番5号～15号) 1丁目 (3番、4番) 1丁目 (5番8号～19号) 1丁目 (6番5号～14号) 1丁目 (7番、8番) 1丁目 (9番5号～12号) 1丁目 (10番7号～13号) 1丁目 (11番、12番) 1丁目 (13番5号) 1丁目 (14番8号～12号) 1丁目 (19番) 1丁目 (24番、25番)	35	旗台小学校	旗の台 中延	3丁目 (全域) 4丁目 (全域) 5丁目 (6番～12番) 5丁目 (21番～28番) 5丁目 (1番、2番) 5丁目 (7番～12番)
28	清水台小学校	旗の台	1丁目 (3番～5番) 1丁目 (10番、11番) 2丁目 (1番、4番～13番) 5丁目 (1番～5番) 5丁目 (13番～20番) 6丁目 (8番～12番) 6丁目 (20番～33番)	36	上神明小学校	西大井 豊町 二葉	6丁目 (1番) 6丁目 (25番～31番) 3丁目 (1番～16番) 3丁目 (22番～30番) 4丁目 (全域)
29	小山台小学校	小山台	1丁目 (1番～31番) 1丁目 (32番8号～18号) 1丁目 (33番1号～4号) 2丁目 (全域)	37	豊葉の杜学園	西品川 豊町 二葉	1丁目 (25番、26番) 1丁目 (28番～30番) 2丁目 (19番～23番) 3丁目 (全域) 4丁目 (全域) 5丁目 (3番～7番) 5丁目 (13番～15番) 1丁目 (全域) 2丁目 (全域) 3丁目 (17番～21番)
30	荏原平塚学園	荏原	2丁目 (4番～8番) 2丁目 (10番～17番) 3丁目 (全域) 4丁目 (全域)				
31	大原小学校	戸越 豊町	5丁目 (9番7号～18号) 5丁目 (18番10号～13号) 5丁目 (19番、20番) 6丁目 (全域) 5丁目 (1番、2番) 5丁目 (8番～12番) 5丁目 (16番～18番) 6丁目 (1番～24番)				
(次へつづく)							

品川区立中学校・義務教育学校（後期課程）通学区域

※ ○○学園は「義務教育学校」を表します。

1 東海中学校		5 富士見台中学校	
北品川	2丁目（20番12号～17号） 2丁目（30番1号～9号） 2丁目（31番～33番） 2丁目（34番1号、2号）	西大井	4丁目（8番～25番） 5丁目（全域） 6丁目（全域）
東品川	1丁目（30番～39番） 3丁目（全域） 4丁目（全域） 5丁目（全域）	豊町	6丁目（25番～31番）
南品川	1丁目（全域） 2丁目（全域） 3丁目（全域） 5丁目（1番～12番） 6丁目（全域）	二葉	3丁目（1番～16番、22番～30番） 4丁目（全域）
東八潮 八潮	（全域） 1丁目（全域） 2丁目（全域） 3丁目（全域）	6 荏原第一中学校	
2 大崎中学校		上大崎	4丁目（全域）
西品川	1丁目（1番～24番、27番） 2丁目（1番～8番） 2丁目（9番4号、6号～14号） 2丁目（10番～24番） 3丁目（全域）	西五反田	3丁目（6番、10番～16番） 4丁目（全域） 5丁目（1番、7番～14番、23番～29番）
大崎	1丁目（全域） 2丁目（全域） 3丁目（全域） 4丁目（全域） 5丁目（全域）	小山台	1丁目（全域） 2丁目（全域）
西五反田	1丁目（11番～23番） 8丁目（4番～12番）	小山	1丁目（全域） 2丁目（全域） 3丁目（全域）
戸越	1丁目（26番1号～4号、25号、26号） 1丁目（27番1号～12号） 1丁目（29番1号～10号、29号～35号） 1丁目（31番）	荏原	1丁目（1番7号～35号） 1丁目（2番5号～15号） 1丁目（3番、4番） 1丁目（5番8号～19号） 1丁目（6番5号～14号） 1丁目（7番、8番） 1丁目（9番5号～12号） 1丁目（10番7号～13号） 1丁目（11番、12番） 1丁目（13番5号） 1丁目（14番8号～12号） 1丁目（19番、24番、25番）
3 浜川中学校		7 荏原第五中学校	
南品川	5丁目（13番～16番）	旗の台	1丁目（3番～5番、10番、11番） 2丁目（1番、4番～13番） 3丁目（全域） 4丁目（全域） 5丁目（全域） 6丁目（8番～12番、20番～33番）
東大井	1丁目（全域） 2丁目（全域） 3丁目（全域） 4丁目（全域） 5丁目（全域） 6丁目（全域）	中延	3丁目（8番、9番、12番、13番） 4丁目（1番、15番～17番）（2番～14番、18番～21番） 5丁目（全域） 6丁目（全域）
南大井	1丁目（1番～17番） 4丁目（1番～5番）（6番～13番） 5丁目（1番～9番）（10番～15番）	東中延	2丁目（7番～10番）
勝島	1丁目（全域） 2丁目（全域） 3丁目（全域）	8 荏原第六中学校	
4 鈴ヶ森中学校		小山	4丁目（全域） 5丁目（全域） 6丁目（全域） 7丁目（全域）
南大井	1丁目（18番～22番） 2丁目（全域） 3丁目（全域） 4丁目（14番～20番） 5丁目（16番～27番） 6丁目（全域）	荏原	5丁目（全域） 6丁目（全域） 7丁目（全域）
(右へつづく)		旗の台	1丁目（1番、2番、6番～9番） 6丁目（1番～7番、13番～19番）
		(右へつづく)	

9 戸越台中学校		13 荏原平塚学園	
荏原	1丁目 (15番～18番、20番～23番) 2丁目 (1番～3番、9番、18番)	荏原	2丁目 (4番～8番、10番～17番) 3丁目 (全域) 4丁目 (全域)
平塚	1丁目 (全域) 2丁目 (全域) 3丁目 (全域)	中延	1丁目 (全域) 2丁目 (全域) 3丁目 (1番～7番、10番、11番)
戸越	1丁目 (1番～18番) 2丁目 (1番～5番、6番23号～30号) 3丁目 (全域) 4丁目 (1番、2番) 4丁目 (3番1号～5号、19号～28号) 4丁目 (4番3号、4号、15号～24号) 4丁目 (5番～9番) 5丁目 (1番～7番、10番～17番) 5丁目 (18番1号～9号、14号～20号)	旗の台 東中延	2丁目 (2番、3番) 1丁目 (全域) 2丁目 (1番～6番)
10 日野学園		西中延	1丁目 (全域) 2丁目 (全域) 3丁目 (全域)
上大崎	1丁目 (全域) 2丁目 (全域) 3丁目 (全域)	14 品川学園	
東五反田	1丁目 (全域) 2丁目 (1番～15番) 3丁目 (全域) 4丁目 (全域) 5丁目 (全域)	北品川	1丁目 (全域) 2丁目 (1番～19番) 2丁目 (20番1号～11号、18号～25号) 2丁目 (21番～29番) 2丁目 (30番10号～28号) 2丁目 (34番3号～5号) 3丁目 (全域) 4丁目 (全域) 5丁目 (全域) 6丁目 (全域)
西五反田	1丁目 (1番～10番、24番～33番) 2丁目 (全域) 3丁目 (1番～5番、7番～9番) 5丁目 (2番～6番、15番～22番、30番～32番) 6丁目 (全域) 7丁目 (全域) 8丁目 (1番～3番)	東品川	1丁目 (1番～29番) 2丁目 (全域)
荏原	1丁目 (1番2号、3号) 1丁目 (2番1号～4号、16号、17号) 1丁目 (5番1号～7号、20号) 1丁目 (6番1号～4号、15号) 1丁目 (9番1号～4号、13号、14号) 1丁目 (10番1号～6号、14号) 1丁目 (13番1号～4号) 1丁目 (14番1号～7号、13号～15号)	南品川	4丁目 (全域)
11 伊藤学園		広町	1丁目 (全域)
広町	2丁目 (全域)	東五反田	2丁目 (16番～22番)
大井	1丁目 (全域) 2丁目 (全域) 3丁目 (全域) 4丁目 (全域) 5丁目 (全域) 6丁目 (全域) 7丁目 (全域)	15 豊葉の杜学園	
西大井	1丁目 (全域) 2丁目 (全域) 3丁目 (全域) 4丁目 (1番～7番)	西品川	1丁目 (25番、26番、28番～30番) 2丁目 (9番1号、15号～17号、19号、21号、22号)
12 八潮学園		豊町	1丁目 (1番～10番、13番) (11番、12番、14番～18番) 2丁目 (全域) 3丁目 (全域) 4丁目 (全域) 5丁目 (全域) 6丁目 (1番～24番)
八潮	4丁目 (全域) 5丁目 (全域)	二葉	1丁目 (全域) 2丁目 (全域) 3丁目 (17番～21番)
(右へつづく)		戸越	1丁目 (19番～25番) 1丁目 (26番5号～24号) 1丁目 (27番13号～30号) 1丁目 (28番、29番11号～28号) 1丁目 (30番) 2丁目 (6番1号～22号、31号、32号～39号) 2丁目 (7番～9番) 4丁目 (3番6号～18号) 4丁目 (4番5号～14号) 4丁目 (10番、11番) 5丁目 (8番、9番1号～6号) 5丁目 (9番7号～14号) 5丁目 (9番15号～18号) 5丁目 (18番10号～13号) 5丁目 (19番、20番) 6丁目 (全域)

MEMO

問 合 せ 先 一 覧

内 容		担 当	電 話	F A X
入学の手続きについて		学務課 学事係 (第二庁舎 7階)	5742-6828	5742-0180
就学時健康診断・学校の給食について		学務課 保健給食係 (第二庁舎 7階)	5742-6829	5742-0180
品川区の教育 について	小中一貫教育、 英語教育など	指導課 指導主事 (第二庁舎 7階)	5742-6595	5742-6892
	市民科など	教育総合支援センター 指導主事 (西五反田 6-5-1 4階)	5740-8200	3490-2007
発達に不安のあるお子さんの 就学について		教育総合支援センター 特別支援教育担当 (西五反田 6-5-1 4階)	5740-8202	3490-2007
品川区ホームページアドレス		https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/		

令和8年度 新入学児童用 品川区立小学校・義務教育学校 学校案内

小学校・義務教育学校案内パンフレット

編集 品川区教育委員会事務局

学務課 受付時間 午前8時半～午後5時15分(土曜日・日曜日・祝日を除く。)

〒140-8715 品川区広町2丁目1番36号 防災センター・第二庁舎7階

TEL 03(5742)6828 FAX 03(5742)0180



- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|----------|
| ① 城南小学校 | ⑪ 日野学園 | ⑳ 八潮学園 | ㉑ 大原小学校 |
| ② 浅間台小学校 | ⑫ 品川学園 | ㉒ 京陽小学校 | ㉓ 宮前小学校 |
| ③ 三木小学校 | ⑬ 大井第一小学校 | ㉔ 延山小学校 | ㉕ 源氏前小学校 |
| ④ 御殿山小学校 | ⑭ 鮫浜小学校 | ㉖ 中延小学校 | ㉗ 戸越小学校 |
| ⑤ 城南第二小学校 | ⑮ 山中小学校 | ㉘ 小山小学校 | ㉙ 旗台小学校 |
| ⑥ 第一日野小学校 | ⑯ 立会小学校 | ㉚ 第二延山小学校 | ㉛ 上神明小学校 |
| ⑦ 芳水小学校 | ⑰ 浜川小学校 | ㉜ 後地小学校 | ㉝ 豊葉の杜学園 |
| ⑧ 第三日野小学校 | ⑱ 伊藤小学校 | ㉞ 清水台小学校 | |
| ⑨ 第四日野小学校 | ㉑ 鈴ヶ森小学校 | ㉟ 小山台小学校 | |
| ⑩ 台場小学校 | ㉒ 伊藤学園 | ㊱ 荏原平塚学園 | |

※ ★は義務教育学校を表しています。